京城日報
本紙定價　一ヶ月金壹圓廿五錢　前金郵券代用一割増
廣告料金　五號十四字詰一行　壹圓五拾錢
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話長六千九番　振替京城三〇〇番

西門雜話

◆所謂ハイカラでなき日本人中には、西洋にては銘々の利害を第一として、子も何もないとて親子財産を別にし從つて親子間に訴訟のあるとなどを、眉を顰むる人も少からぬ樣なり。又西洋側では東洋人就中日本人は情を矯むるに過ぐ。こんな不自然なことは不道德なりと云ひ、日本にては夫婦情合も薄い、其證據には日本語にはラヴを翻譯する詞がないとて不思議がつて居る人もある。こんな論法で行けば、英語のラヴは佛蘭西語にも翻譯は六かしい。佛語のエーメーは酒菓子ビステーキにも用ひられる。して見れば男が女をラヴするのは佛蘭西にて酒賣や肉を好むと同一なりと云へぬ事もあるまじ。徴へとする所、立て前とする所に相違があつて、自然外形に現れたる所には風俗上相違あれど、實際は左程の差はなき樣なり。日本の夫婦にても相愛することを決して西洋の夫婦間に讓らざる者少からざると同樣に、西洋にも親孝行者も澤山あり。西洋にも夫を捨つる妻あり、妻を虐待する夫あるが如く、日本にも不孝者も不幸にして隨分あるなり。結婚後、親子の間が昔日の如くならざるは日本にても今日に始まつた事でない。感情抑制を不道德の樣に思ふ者多くなりたる今日では、其話が少し多くなつた樣にも思はれる位の事なり

◆倫敦の或る家で夕食後一家族一室に集まり、主婦は編み物をして居る、主人はセークスピアを讀んで居る、娘は流行服裝の挿入雜誌を餘念なく見て居る。息子はクリッケットに關する新聞の記事を讀んで居る。同居の日本留學生はタイムスの論說を勉強して居る、此時來客あり、五十ばかりの奥さんと廿四五の息子、二十ばかりと見ゆる娘と十六七と見ゆる娘なり、話は大に盛になり、種々の問題に觸れて日本留學生を無視せざるを示さん爲、日本の非常なる進歩に付いて讚辭を呈し、日本風俗談に移り、二十ばかりの娘は日本にて危險の場合、親と妻と二つでは夫婦關係よりも親子關係が重んぜらるゝと聞くが、若し船ながら救助する能はざる時は、あなたは奥さんを助けますか、お母さんを助けますかとの問題を提起せり。若き男女間では熱心に議論が上下せられたが、二人のお母さん達は近頃の下女の横暴を憤る話や、ポテートの高價を嘆息し乍ら、時々夫婦關係神聖の意味の言を輕く發したるが、主人は微笑を含みつゝ、傍一言句を放ちたるのみにて中立の態度を保ちたり。…種の討論の席に在りしこと一再に止まらず。光景は何時も前記のと大同小異なりし。

朝鮮の歷史的觀察

朝鮮佛教協會講演會席上
文學博士　黑板勝美

「十二」

イヤ出來ないのみならずこの三つの國の外に日本と最も關係の深い場所に弱い國があつたのであります。夫は加羅の國と日本で言つて居つた。是は或はカヤとも言ふですが一朝鮮の歷史にはカヤと言ふ國が六つあります其中で最も勢力のあつたのが大加羅であつて日本と一番關係の深い國であります。即ち今で申すと慶尚南道の金海で釜山から汽車に乘つてお出でになると龜浦と言ふ停車場がありますが此處から洛東江を小さい小蒸汽が渡りますから、是に乘つて河を渡ると向ふ側が金海であります。そこには日本と極く古い時代から交通をして居つたのであります。是も魏志の東夷傳にありますが支那と日本が交通を致します時に

漢時代に

支那と日本との交通の中繼場所は何處であるかと言ふと、この金海であつたのであります、これも魏志に出て居ります。其關係の深い金海を大加羅と言ふ國が新羅から壓迫を受けたので、そこで日本の關係からして、日本は朝鮮に向つて或る前を持つ樣になつたので、是が日本と朝鮮と初めて關係が起つたのであります。

私は神功皇后の朝鮮征伐と言ふ事が古くから書記にもありまするが、私は日本書記にある古い時代の事を其儘に考へませぬ

奈良朝の時代、元正天皇の時代

神武天皇

から今日まで二千五百八十一年間に、どう言ふ間違ひがあると致しましても、其奴を半分に言つたよりも後に出來た本、其本に出て居る事がら、其儘決して信ぜらるべきものはないのであります。後の方になつて多少變つた形でア、言ふ樣な話が出來て居るに過ぎぬのであつて、神功皇后の朝鮮征伐と言ふ事を確定的に、今私は直に日本書記に書いてある儘に信ずる事は致しませぬ。兎に角朝鮮と日本と關係がある。日本が南朝鮮に就て或は言前を持つ樣になつた事はどうだらう、何等の言前を持たずに

朝鮮半島

に向つて無名の兵隊を出して、占領する事は其時代に於て出來得べきあり得べき事では決して無いのであります。兎に角日本が政治的に朝鮮に關係して、而して茲に大加羅と云ふものを救ふと言ふ意味に於て、一つの政治的關渉を朝鮮にやらなければならぬと言ふのが即ち大加羅の方から我日本に其救ひを求めて來たと言ふ事を考へなければならぬ若し日本人が其時に於て外國を侵略すると言ふ今日の軍國的に、所謂軍國主義と言ふ精神を以て、支那に於て又朝鮮の方がお互に喧嘩をして居る場合に、是を占領しやうとした、斯う言ふ風に解釋する事は出來ぬのであります。

四三

奥野他見男

野口君とは神戸の某大實業家の令息である、この秋佛蘭西へ洋行するに就いては是非ダンスを覺わて置きたいとは始終云つてゐたんだ、所が先日急用あつて神戸へ二ヶ月ばかり行つてる間に己れがマンマと覺ね込んで了つて、さアどうだいと嘯いて遣つたんだ。

『貴方は何でも遣らうと思ふた事は電光石火だから遣り切れない、悔しいなア先鞭を付けられたかと思ふと』

と、此處にも悔しがりがゐる。

實は只今朔う〳〵だと話をすると、それぢや僕は早速入會すると云ふ。それがい、君の樣な細つそりした身體だつたら直覺ねられるよと吹き込むと『左樣ですか』と大いに勇む。

『まア大に遣りたまへ』

と、最後の言葉を浴びせると、

『そんな一人前の口をお利きになる器師れるんですか』

と、先方も負けちやゐなかつた。

だん〳〵ダンスを覺ねてゆけばゆく程己れは事面倒に難しくなつて行くのに悲觀し始めて一層止めて了ふかと迄思ふて、例の夜會服を貸して呉れた茶谷君に此の事を相談すると、

『そりや君が惡いんだ、外の事とは違つてダンスは見樣見眞似で行くもんかい、始めから正しく科目を取らなくちや。で無いと了ひには自己流になつて、何日迄經つても好い物笑ひだ』と云ふ。

『それも左樣だ』

と、今更の樣に前非を後悔してビー博士の紹介で急いでパブロワさんの所へ入門を申込むだ、己れとしては始めから全部遣り直しの決心だ。

之が夜會式があつてから一ヶ月後のことだ、所が行つて見ると何時の間にやら野口君が盛んに踊つてゐる、それが己れよりは上手相に見ゆるから大いに氣に入らん。

默つて其の樣子を見てゐると、濟むや否や野口君はニコ〳〵寄つて來たから、實は斯々で最初から遣り直さうと思ふと云ふと

『それは感心ですね』と賞め上げながら、

『どうです僕のダンスは？まだ貴方より甘くなりませんか』

『上手いかも知れないよ』

『左樣ですか、締たな』

と、ニンガリ微笑してスルリッと顏を撫でた、漸と廿年目に敵打ちが出來たと云ふ風だ。野口君の話に依ると、新に入門した者は別に組を作つて新に又最初から敎へ込むんだ』と云ふ。

『だから、つまり私共は二年生の敎育を受け、貴方は一年生の敎育を受るんです』おのれ野口君なんかにダンスの先輩顏されちや一生頭が上らぬ

そこで己れはダンスの經驗者だから、特に此仲間と一緒にして敎へてくれ』と、賴むだ。

この願ひは直ぐ納れられた。そして直に踊つて見ろとあつて、一婦人を紹介した、己れは進んで行つて宜しくと半分笑みを含みながら首を下げると、此の樣を見たパブロワさん一旦戻りかけたのを又グルリつと廻れ右して、流暢な英語で、

『今のお辭儀の仕方が不可ません、も一遍遣つて御覽なさい』と云ふ。仰せの通りモウ一度遣つた。

速記術講義
靑年の嗜好に投じ實際の需要に應ず最も多く且つ收入多き就職紹介
規則書進呈　東京芝區櫻田町　帝國速記研究會

大々好評
宴會百藝
交際上手社交の必要　無骨者も本書一冊で立派に粹人となれる
◎宴會の席で尤必要なのは交際上手即ち人を飽きさせず洒落滑稽話に花を咲かせ一座のしらけぬ樣に一通りの隱し藝が必要である。唄はず踊らず只ボンヤリしてゐては誠に見苦しく又本人も非常に恥を掻く場合が多い◎本書は即ち世の紳士青年諸君の心得べき高尚な隱し藝の粹を集めたもので手品、茶番、…總て誰れにでも出來る
菊判美本　二百廿頁　洋裝優美　總かな附　全一冊
▲嚴封の上送本す特價割引七拾五錢　代金引換送料十二錢
希望者は賣れ切れぬ内にハガキで御註文を
發行所　東京赤坂丹後町九十七　振替東京三四九二二番　日本青年通信社

防水羅紗マント
梅雨期間中
梅雨來るも之れさへ有れば大丈夫安心の定評
ある本品は國產羅紗製にてゴム引よりも二倍強く加工を施し防水が完全で使ひよいからです
特價（頭巾附き）

四尺　九圓八十錢
三尺七寸　九圓三十錢
三尺八寸　八圓六十錢
三尺三寸　七圓七十錢
三尺　六圓四十錢
二尺八寸　五圓八十錢
二尺五寸　五圓三十錢
●レーンコート型十圓以上各種武尻外套其他
●色は茶鼠霜降り二種●寸法は肩尺の「ハガキ」にて御注文次第代金引替小包にて送る●見本は無代進呈●送料實費
前金は送料要せず送金は振替東京四五一七三番へ
完全なる雨具は活動上の武器
東京芝三田　日興社

外務省附　海外派遣　內地兼用
巡查養成講義録　會則呈
今や全國各地に於て大募集中
巡査は靑年官界立身の近路にて昇進迅速收入多大小學卒業にて內地勤務は三ヶ月海外勤務は三ヶ月講習後及第容易月收內地八十圓以上海外百卅圓以上
東京巣鴨町二丁目　日本警務學會

出版案内
大正十年　朝鮮事情要覽　送料共一圓二十八錢
大正十年　朝鮮職員録　送料共二圓
朝鮮行政司法警察法令集　各冊送料共一圓卅六錢
警察官必携　警察用語　送料共一圓六錢
日本六法全書　送料共總皮一圓四十二錢　クロス一圓廿二錢
新羅史　送料共三圓六十八錢
京城本町　ウツボヤ書店　振替二三三二

毎月十五日發行　大理經濟雜誌　御申込次第無代進呈
大阪株式取引所
同　國債市場　仲買人
定期部　現物部　信託部
池原理介商店
大阪市東區今橋一丁目
電話本局　二六八三番　二六六七番　三六八番　一〇〇三番　一一八一番
振替口座大阪四四九二六番

赤い鳥
八月號　純藝術的な童話童謠雜誌　學校及び家庭用の好讀物
▲地中の世界……鈴木三重吉
▲賢い王樣……豐島與志雄
▲驢馬……木下杢太郎
▲のんきもの……森田草平
▲人形の足……西條八十
▲小山の月（作曲）……弘田龍太郎
▲兎の時計（油繪）……鈴木淳
▲正直夫婦（戲曲）……久保田万太郎
▲土龍の婿……宮原晃一郎
▲神を食ふ男……水島爾保布
▲昔の少年……篠原溫亭
▲黑い鳥……丹野てい子
▲不思議な熊……野上彌生子
▲南の風の……北原白秋
壹冊送料共卅壹錢・半年分同壹圓八拾錢
東京市外高田町目白　振替東京九四六　赤い鳥社

文學博士喜田貞吉主筆　七月一日發行　約四百頁　壹圓參拾錢
民族と歷史　鮮滿研究號
▽朝鮮の民族及滿洲民族の源流は如何？我が日本民族殊に天孫民族と如何なる關係ありや？▽喜田博士が多年の研究なる日鮮兩民族同源論は遠く大古に溯りて彼我兩民族の由來を論證せる六十餘頁の大文字にして其他▽朝鮮の古蹟調査（濱田文學博士）▽吐魯番發見のミイラと朝鮮の風俗との一致（八木奬三郎）▽石器時代の土器と日鮮民族論（同）▽英佛軍の北京侵入と朝鮮（杉本學士）▽鼓生狀（某博士）▽人は同化すべきや（三浦博士）▽朝鮮の在家僧▽聖古墳（濱田博士）▽女眞種族の同源說（內藤博士）▽朝鮮の研究（岩橋小彌太）▽滿洲の研究に就て（原文學博士）▽支那士俗考（上田恭輔）▽「廣中鮮滿旅行日記」百二十頁喜田博士が巧妙なる筆致にて史蹟風物を論評せり
倍大號
民族と歷史第三卷一號　特殊部落研究號　定價壹圓　送料三錢　特殊部落研究の唯一の資料殘本少數に付申込を乞ふ
東京小石川表町　日本學術普及會（振替口座東京二八一八六番）

新古書畫幅數千幅破格
東京麻布飯倉四丁目　日本繪畫會

鐵道員養成教授
今や鐵道界は大缺員なり本校卒業生は各方面に大歡迎せられつゝあり卒業生は直ちに奉職せしむ校則二錢送れ　東京芝公園　鐵道通信學校

東の卷　第二十六版
西の卷　第二十版
天金紫羽二重表紙箱入
大號活字横組新四六版
正價東の卷西の卷　各金五圓宛
送料　各廿七錢宛

日本から日本へ

德富健次郎と愛

見るからに　清新の氣　溢るゝ如く（報知新聞評）
書くも書いたり　兩卷　大號活字　横組　一千四百五十四頁　好むにせよ　好まぬにせよ　之れ聰明なる人格を　構一杯に　カンバスに　包藏さした　面白い旅行記は　今迄の日本には　無い（讀賣）
形式は　紀行ながらも　才藻富贍にして　各方面に對する　考察の材料に　裕かなることで　驟目の光景　悉く［illegible］（時事）
何等作爲の跡なくして　丘の走るが如く　水の流るゝに似（東京朝日）
中々茶氣ある諧謔も交つて　面白く（萬朝）
纖麗に　挿まれた　夫人の筆も　靈妙（女性同盟）
現代の混沌に　何物かの暗示を　與ふ（大正日日）
すばらしい寶本（我等）
後世に　保存するに　ふさはしいもの　である（新家庭）
發兌元　東京市日本橋區［illegible］　金尾文淵堂（振替口座東京一七八一三番）

實業講習録
自宅獨習で僅か一ヶ年の間に卒業出來る理想的講習録
◆總裁大隈侯、副總裁澁澤子爵其他役員は知名大家
◆小學中學校の卒業生、商店工場會社の勤務者が、甲種實業學校卒業と同等以上の實力を得る、本邦唯一の完備した通信實業學校！
◆講師は商科大學や早稻田大學の有名な先生
◆本會の會員は今や十萬卒業生は人として各方面に大活躍、種々の大特典は見本に詳細書いてある今入會の絶好機
◆內容見本　申込次第無代進呈
東京市日本橋區南鍋町二丁目　電話銀座九八九番　振替東京一四六〇　帝國實業講習會

往診　自午前八時至午後十二時
宅診（午後二時以後）　花柳病は特に夜間診察
仁川仲町一丁目（仁川倶樂部隣）
入院隨意　電話六一六番
壬生醫院
喀痰、血液、糞尿其他細菌的檢查診斷の需に應ず

會員大募集
中小路前農相閣下以下朝野諸名士賛助發行の全國唯一の機關
靑年雄飛之鍵　海外發展講習録
今や海外發展の時は來れり海外に雄飛して將來大成を期せんとする有爲なる靑年は速に本會に入會せよ本會には渡航案内書及び旅行券下附斡旋海外各所へ就職紹介外種々の特典あり
東京巣鴨町二丁目　帝國植民協會

改造夏期臨時增刊

新らしい村
◇所謂「私共の理想郷」……吉野作造
◇哲人村としての信州神川……土田杏村
◇伊豆大島の桃源郷……有島生馬
◇私の見た新しき村……中村亮平
◇貧民窟の夏……賀川豐彦
◇新しき村についての對話……武者小路實篤

變つた避暑地
◇日月潭に遊ぶの記……佐藤春夫
◇阿寒と草風……平福百穗
◇金沼銀沼の靈地……小杉未醒
◇羊蹄山と半月湖……水島爾保布
◇信州星野温泉……與謝野晶子
◇東山から熱鹽……近藤浩一路
◇八丈島の思出……黑田重太郎
◇島原紀行のうちから……大泉黑石
◇縮撮山水……岡本一平
◇外房州の奇勝……高須梅溪
◇窟茶路湖と阿寒湖……中戸川吉二
◇飛驒平湯……富田砕花
◇ガンジスの月……町田曲江
◇雲州と松江……石井柏亭
◇西湖と太湖……成瀨無極
◇朝景の庭……高濱虛子
◇海の四種……森田恒友
◇ダアルジイリンの夏……鹿子木員信

社會講談
◇巴里コンミユンの話……堺利彥
空前の一大殺戮を以て幕を閉ぢたる巴里コンミユンの悲壯慘憺なる態度を以て描ける哀れにも興味深き物語である。
◇放浪俠客竹川森太郎……宮島資夫
命もいらぬ名もいらぬ孤獨の彼が己が戀さへも振切り男の意地で身も心も兄分に投げ出す心の意氣には思はずホロリとせしむ。
◇幡隨院長兵衞……新居格
俠氣な彼が半面を極めて現代的に取扱つた、新人の快作である、その江戸ツ兒的の鼻つぱしの强さ、胸鳴り血躍るの慨あり。
◇火つけ彥七……伊藤野枝
一箇多が世の中からの餘りの虐待に憤慨して世を呪ひ、金を奪ひて世人を困らし、火を放つ痛快な話を氏一流の筆致もて描く。
◇彫刻師ソクラテスの犯罪……生方敏郎
自分の妻の無智と、お饒舌のために死罪となつた當時の新思想家の從容たる受難振りを描いた近來の傑作。
◇豐田貢……馬場孤蝶
京都のバテレン騷ぎを大本敎に比し、大膽のテキパキした筆致振りを現代と比較した寫實深き氏一流の作、蓋し夏季の好讀物。
◇白木屋お駒……村松梢風
八百屋お七と並んで江戸時代を賑はし飾つた代表的娘の思ひ切つた不貞の戀を濃艶に描き出せる面白い講談。
◇ゲンコツ團長の失敗……藤井眞澄
メーデーに起れる一悲話を主題として當日集合せる勞働運動リーダーの狂態を片端から素破拔いて痛快、氏の面目躍如たり。
◇紀伊國屋文左衞門……荒畑寒村
氏が下獄數日前脫稿せる名篇にて掠奪者の覇權と稱せらるゝの暗いのに」を解剖し彼の半生を描き平民階級の爲に氣を吐く。
◇緣屋の嫁……白柳秀湖
流石に手に入つたもの也。素性の知れぬ嫁を取ることは出來ぬと門前を拂て致いた大岡名奉行の手腕を描いた面白い物語。
特價　金壹圓　送料貳錢
改造社　東京芝區愛宕下町　振替東京八四〇二二

東宮佛國御出發

【巴里電報】皇太子殿下には九日を以てツーロン御發航ナポリに向はせられたるが佛國西水雷艇隊は途中迄御見送り申上たり

皇太子殿下羅馬へ

【ネープルス十日發電】皇太子殿下は十二日羅馬に向け御出發の筈にて歸途ポンペーの遺蹟を御訪問あらせらるべし

羅馬と皇太子殿下

内閣大臣其他出迎

【羅馬十日發電】内閣大臣マチヨナ氏日本大使落合氏及び式部長官を乗せたる宮廷列車は日本皇太子殿下御歡迎の爲ネープルスに向へり

大勢三國協調に傾く

英帝國植民地首相會議に於ける日英同盟更新問題は此程既に一段落を告げたるが今日迄經過につき其筋に達したる種々の報道を綜合すれば同盟更新の可否に就ては強硬なる反對論あり加奈陀首相メーヂン氏の如きは十年前とは全然世界の形勢一變せる今日佛も太平洋に於ける問題が

世界注視 の焦點となりつゝある場合に於て太平洋問題を除外して平和を保障せんとする條約は何等効果なきものなれば日英米三列强に於て之を審議するを要すとの意見を陳べ之に對し濠洲新西蘭、印度關係者の多數はこの意味を認めたるが如く而して英國政府に於てもカーゾン卿の如きは

亞米利加 及支那の意見を聽く必要ありとし現に首相ロイドジヨーヂ氏の聲明せる通り目下英國は米支兩國に對し照會中なるを以て英國の同盟更新に對する態度は米支の意向により決定せらるべしと云へるありされば米支の意向を尊重する事となるべきは略想像するに足るべく何れにするも將來の平和は日英米三國の諒解によるに非ざれば永遠の保障を得べからず亞米利加に於ける軍備制限論者の如きも之れを論據とせるものにして若し此意味の下に

日英兩國 に於て友誼を強化したる平和保全の協定を遂ぐるに於ては亞米利加と雖も賛意を表すべきはハーヂング大統領の從來の態度に徴するも明かなる次第にて同盟問題は今後一層具體的交涉に入る事となるべく米支兩國の輿論は之より具體化すると同時に米國の軍備制限日英米三國協定提議の機運熟し來るに伴ひ外交上頻繁の注目を要す可は之よりなるべし（東京電報）

土耳古軍攻勢開始

【君府十日發電】土耳古軍はブルサ戰線に於て希臘軍に對し攻勢を開始せり

英國態度略決定

具体化し來れる

【倫敦電報】英國の極東並に太平洋問題に對する態度は略々決定の模樣あり局面近く一進展を示すべし

英米海軍力協定

太平洋問題に關し日英米三國が公式交涉を開始したりと傳へられたるが目下の處多大の疑問存する點多く而も頃日來抽象的に論議せられたる日英米三國協定問題の稍具體化したるは否むべからず此問題解決の熱望者は言ふ迄もなく英國ならんにて英國が

大戰以來 海軍力の輕減につきて一方ならず焦慮しつゝあるは事實にして此海軍力の低下は英國をして米國を誘引する政策に出でしめたるものと想像せらる英國の對米政策が如何に親米的のものなるかは過般の通信會議に於ける對米策にて明かなり之等によりて英國が

協定熱望 の程も察せらる而して情報によれば最近渡英したる米國のシムス提督の手により兩國間に非公式交涉行はれたるがソワ卽ち一、英米兩國間の海軍力を全く同一勢力となす二、日本は英米海軍力に比較して適當なる相對的海軍力を制限せらる、事と云ふが根本方針にあるもの、如く今米國の之れに對する態度を見れば

輿論は多 く之に贊成せるも政府の態度煮へ切らざる模樣なり今米國が海軍會議を召集するにも果して如何なる形式をころかは疑問なり又公平なる世界海洋權の併行を維持するが如き海軍協定を見るが如き事は容易に期待せられざるべし從つて現在の日英米三國海軍力孤立の形勢より見て英米兩國間に於ける海軍力協定は平和維持の階梯とも見るべきか（東京電報）

小笠原要塞に防備

ヘラルド紙の所報

【紐育八日發電】ヘラルド所報によれば日本は小笠原諸島に長距離海岸砲をもて堅固なる防備の要塞を築造しつゝあり又琉球には砲門を備へたる海軍根據地二箇所を築造中なり又日本海軍はサイパン及トラック島駐屯守備隊に食糧輸送のため郵船會社汽船三隻を傭船せりと

愛蘭休戰効力發生

ウルスター首相英帝謁見

【倫敦八日發電】愛蘭に於ける休戰は十一日より効力を發生すべく九日發表せらるべく期待さる英皇帝はバッキンガム宮殿にウルスター首相サー、ゼームスの兩氏に對し謁見を賜ひ又九日はスマッツ將軍を引見せられたり尙風說に依ればド・ヴレガ氏が英國に來れる際は同氏をも引見せらるべしと

四國同盟交涉開始

【倫敦電報】英國政府は日英米支四國同盟の交涉を開始せり

近東の形勢不安

【倫敦七日發電】倫敦諸新聞紙は頃日來の近東形勢につき不安の念に滿たされ居りしが今回君府聯合理事會長リンクトン將軍を暗殺し革命の火の手を擧げんとする過激派陰謀發見せられたるため形勢益險惡となり來れり倫敦にては冒險的なる希臘援助と云ふが如き遠征に對しては強硬なる反對の氣運漲り居れり

日本軍交代派遣

陸軍省發表

【浦鹽電報】日本政府は浦鹽附近の政情が安定する迄現在の兵力を維持するに決し近く歸還すべき第十一師團の交代として第八師團を派遣し八月中には輸送を終る豫定なり

齊多政府の誠意疑し

【浦鹽電報】齊多政府最近の遣り口は事毎に日本を侮慢する傾向あり現に我視察員三毛少佐の齊多行に關しても何とか難癖をつけ之が旅行を遲延しつゝあるが如き或は日本軍使用露人を齊多に於て捕縛せしめしが如き其一例で尙其他日本に關し親善の關係設定を妨ぐ樣な言論を政府當局者が爲す樣で吾人は同政府の誠意を認むるに躊躇せざるを得ず

プ氏齊多陸相

任命

【浦鹽電報】『ブリウヘル』は今回『クラスノシチヨコフ』と共に齊多に來り陸軍大臣兼總司令官となりたり而して齊多政府は國内の情況に鑑みて軍事會議を設けることゝし『ブリウヘル』が其長となり七頭領の内より二名の委員を選定する筈なりと

山東撤兵の通告

支那官憲に對し

【北京八日發電】山東の日本守備隊撤退に關し濟南日本官憲よりの支那官憲に對して正式に通知を發し同時に完全なる支那警察隊を組織して日本軍撤退後の引繼をなし沿線の治安並に日本居留民の生命財産を保護せん事を要求せるが吉田代理公使よりも同樣の通告に接せる北京政府は閣議に於て山東に第二警察練所を設定するに決し國務院より山東省長に宛て直に右實行方を電命せり

米國軍艦物議を釀す

新聞發行停止

【紐育八日發電】米國軍艦二隻タンタンピコ港に投錨せるため物情騷然たり同市は燃料缺乏し電氣動力なく新聞社は新聞の發行を停止し居れり

租界計畫不成立

米國側の反對

【上海十日發電】亞米利加代理公使は先日の外交團會議に於て宜昌に租界地をなすに反對し斯の如きは侵略を意味するものにして米國の對支方針に添はずと主張したるため此議は遂に成立せず一方、昌よりの報道によれば亞米利加亞細亞艦隊司令官トラス氏は宜昌に於て英國亞細亞艦隊司令官ブリット提督と會見し、昌に在る外國居留民保護のため今後宜昌には常に一隻以上の外國軍艦を留めおく事に諒解成立せりと云ふ

元山貿易

上半期成績

圓合計六百十四萬八千五百十四圓にて之を前年同期に比すれば輸出に於て廿四萬九千百八[illegible]
十四圓の減少を見たり是れ輸出にありては前年に比し豊作況良好なりし結果出穀旺盛なり[illegible]
の季節を現し居れるが今歳近に[illegible]り時には沛然地軸をも流さんばかりの豪雨降りしきり全部梅雨[illegible]
七月に入りては七日迄に四十四[illegible]年に比すれば約二割昨年に比すれば實に三倍の多量に達せるが[illegible]
きも今後は漸次其の量を減じ[illegible]年は雨期稍早く來りたるもの如く從つて尙多少の降雨あるべ[illegible]
高は大歌民政當局内のみにても[illegible]物産の一にして將來有望事業に數へられつゝあり昨年中漁獲金[illegible]
て老泥灣小半島を根據地とす支[illegible]百六十九隻其本據は浦猫屯に在り日本型漁船は八十四隻主とし[illegible]
東助水産試驗場あり場長は諸方[illegible]の持主は日本側九十五隻支那側六百四十[illegible]にて老泥灣には[illegible]
大田中學校長の案内にて大田[illegible]の講演を了へ七月九日午前十時五十五分發列車にて[illegible]

陝西問題解決す

【上海九日發電】陝西省長劉鎭華氏よりの電報によれば前督軍陳樹藩氏は督軍の印綬を劉氏に引渡し之を新督軍閻相文氏に交附する事を認めたり陳氏は既に陝西を去れるも秩序平穩に保たれ居れり又巡閱使曹錕氏に返電せる鎭樹藩氏の電報によれば陳樹藩氏は臨洞を經て再擧するため半日の猶豫を乞へる一方殘兵を派城に集め六日朝晩後の決戰を試みたるも却て大敗し印綬を交附したる後西安の石門を出で漢陽に向つて遁走したり又閻氏は七日入城就任したりとにて陝西問題は一先づ解決したりと認めらる

航空計畫變更

海軍經費節減の爲

我國に於ては八八艦隊計畫の附帶事業として大正十二年度迄に航空隊の一大擴充を計る事となし居れるが海軍經費節減のため今回既定の航空計畫を變更するの止むなきに至れりと云ふ卽ち航空計畫は

一、艦隊航空隊の完備を期するため巡洋艦上に艦隊飛行機を設置する事

二、軍港航空隊を設置する事

なるが陸軍緊縮の關係上現在無着手の新事業は之を中止する事となり吳舞鶴兩軍港の航空隊第一航空計畫は之を變更する事となりたり而して國防の完備を期するため橫須賀佐世保兩航空隊は既定計畫を變更して兩航空隊武力の增進を計る事とし橫須賀航空隊にては練習部を霞ヶ浦に移轉する事としたり一方佐世保航空隊にては水上飛行隊を大村に設置する事とし此程敗地の買收を了したり卽ち海軍に於ては二新設航空隊計畫を廢し既設二航空隊の陸上兩航空隊の完成を實現する事となれり（東京電報）

齊多政府の財政

【浦鹽電報】齊多政府の官報に依れば同政府は財政問題に關し政府の收入を增加することに腐心し既に印紙税や爲替手形税を徵收することに決し又劇場で講演等を爲す時は其の切符に二十パーセントの税をかけることゝ成りたりと云ふ又政府は情況に鑑み近日中全勤務員一名に對し金貨一留宛を支給することに決したりと商務軍大臣は此際軍隊の給養を良好になすを最も急務とし其旨政府に要求せり

米支生絲會社

上海に設置さる

【上海十日發電】當地に設置されし米支生絲檢査所は資本五十萬弗にて九月開市の筈同社の目的は日本生絲の相場に不定なるため支那生絲を廉價に買入れ之に對抗せんとするにあり

上海米商全部復業

【上海九日發電】工部局の新法令に反對し非買同盟繼續中なりし米穀商人は工部局の讓步により全部復業せり

中法銀行復活

【上海九日發電】中法銀行は佛國政府の支持する所となり新株式を募集し復業に決せり

樞府會議

日英同盟協約

樞密院にては十一日午後一時半より宮中東溜の間に於て臨時樞密院會議を開き清浦副議長以下各顧問官政府側よりは原首相以下各大臣其他列席日英同盟協約に關し原首相内田外相より其の内容に就き說明あり右の結果同日午後より開會の豫定なりし陪審法案第一回調査委員會は樞府事務所に開會の事に變更したり（東京電報）

政府と日英同盟

交涉顚末發表

日英同盟に對する樞密院會議は十三日開會せらるべきも事頗る重大なるに依り區々なる臆測出で國民の意志動もすれば動搖せんとはかり難きより政府にては過般來の交涉顚末を公表すべし又日英同盟に關し近く元老會議を開催すべしと傳ふる者あるも今日に之を信ずるは早計なりと某政友系の高官は語れり（東京電報）

暑中定例閣議

一週一回

暑中休暇中の定例閣議は一週間一回開會することゝなり次官會議も同樣の豫定なり猶樞密院は暑中休暇中は臨時諮詢案ある場合以外休會せるも本年は陪審法案阿片令國際勞働條約御料地國有換の件其外多數の議案審議中なるを以て多分休會せず審議繼續すべし（東京電報）

賀來局長東上

總務長官候補

臺灣總督府總務長官下村宏博士は病氣靜養の爲め隱退するとの說愈々事實となりたり其の後任としては十八年間臺灣の官界に在りて事務に精通せる專賣局長加來佐賀太郎氏の其の後を襲ふべしとの說ありしが其の問題の加來氏は東京よりの召電に應じ十日朝門司經由東上せり（下關電報）

内閣出張所

鹽原に設置

天皇陛下には來る十五日上野驛發にて鹽原の御用邸に行幸あらせらるゝに就き同時に内閣も同所に出張所を設け御裁可の書類をみそなはせらるゝに就き下條、別府、黑崎、木下各書記官出張する筈なりと（東京電報）

農業水利法

農商務省は多年の懸案たる農業水利法を制定せんとて調査に着手せり（東京電報）

京都市の水害

廿年來の大洪水

京都市は十日朝來の豪雨の爲め二十年來の大洪水を現出せり（京都電報）

聯絡船遲延

十日夜入港すべき關釜聯絡船德壽丸は定時の如く釜山港迄航行し來りたるが午後濃霧の爲め航行するを得ず已むなく投錨して霧の霽れるを待ち十一日午前七時辛うじて入港して航陸の聯絡を得たり（釜山特電）

朝鮮事情の宣傳

各地に巡廻活動寫眞

朝鮮及び間島事情紹介の爲め總督府に於て昨年來撮影したる活動寫眞の映畫は其の後内容の充實と補修を加へ全長七千尺の七卷ものとなし本年三月より四月に亘り貴衆兩院議員華族會館帝國大學其他各官衙學校及び市民等に對し前後二十回の映寫を試み各方面に亘り廣く紹介することを得たりしが更に該映畫を東洋協會に引續き同協會にては五月より引繼ぎ東京に於て内務省早稻田大學高等師範學校其他各縣の青年會員等に對し映寫をなし六月よりは愈地方宣傳として大阪、姬路、和歌山、山形、橫濱の各地に於て又七月よりは長野、千葉及び佐賀の三縣下に出張各階級に亘り巡回映寫を行ふ豫定なりと

京城の經濟界

穀物其他の商況

京城穀物界は前途の豫想上の結果としたる影響なく殆ど保合の姿なりしが折柄農繁期の爲め出廻り漸く杜絕し引合ひの爲め中旬頃一時纏頭の氣味ありしも内地よりの注文皆無にて市場閑散相場は依然不變にて月末唱へ値は地搗上二十圓卅錢並十九圓七十錢見當なり

大豆 保合ながら押し進みたる大豆も一時出廻りの途絕へと品ガスレに依り持ち直しの氣味なりしも移出品不引合の爲の折柄にて人氣振はず商内皆無市況頗る閑散にて月末相場は龍山物十四圓五十錢所なり

粟 引續き市場閑散農繁期の折柄在荷薄にも拘らず相場は相變らず保合にて越月せり月末唱へ値として新物九圓六十七錢古物七圓三四十錢見當なり

綿絲布 月初めより引續き小康を保ちたれども内地の不振と地方筋の注文薄にて見るべき取引行はれず依然として軟調を辿り市場も閑散裡に推移せり相場は月末二十圓安の三エー印二百七十圓三エス印二百三十圓所なり

砂糖 海外糖界の不振を移し下押し步調を呈せる折柄内地にかける糖價協定に依り依然引返せるも在荷薄にて取引割合に閑散相場は月末二三圓方昂騰しゼー印二十六圓二三十錢エスエツチ印二十五圓を唱へ居れり

豫算會議

今十二日より

總督府來年度豫算案は全部財務局に出揃ひたるを以て司計課に於ては全部を整理し各局部に豫算案を配布せるが愈十二日より總督政務總監以下各局部長並に所屬官署長出席豫算查定會議開催せらるべし

出版物の取締

新聞雜誌整理

總督府の對言論政策は現總督着任後所謂文化政治標榜と共に從來の極端峻嚴なる干涉取締を緩和し日鮮文新聞の發刊發行所移轉等に對して尠からず寬大の處理をなし來りたるが最近取締の緩和されたるに乘じ其筋に對し新聞雜誌の刊行を出願するのみならず内地其他に發行所を置き如何はしき刊行物を鮮内に頒布するものあり或は名を出版條令に依る出版物と稱しつゝ恣に時事を談じ政論を議する者あり甚だしきに至りては名義上の發行所を置き秘密出版に類する行爲をなす者あるを以て之れが取締に就き適當の方法を講ずると共に内地其他の關係當局と聯絡を保持して徹底的に取締法を講じ一面從來の對言論政策に幾分の手加減を加へ今後鮮内に於ける新聞雜誌は勿論假令出版條令に據る刊行物と雖も充分審査を加へたる上ならでは許可せず法令の不備に乘じ違法の刊行物を發行頒布するに對しては十二分の取締を勵行し峻嚴なる制裁を行ふべしと

學術講演開始

朝鮮教育研究會は十二日午後五時より南大門小學校に於て學術講演會を開催し入城中の臨濟大學講師平野天桂氏の講演を乞ふことゝなりたることは既報したるが當日の演題は

一、物的、心的教育と其の調和

一、英佛殖民地教育視察の感想

尙平野氏は十三日午後四時より龍山鐵道學校に於て一場の講演をなす筈にて演題は

一、諸外國の鐵道從業員の心的傾向

水野總監出演

水野政務總監は朝鮮中央經濟會主催の夏季大學講座顧問として十二日午後六時三十分より京城公會堂に於て開の講同大學第一講座に出演すべしと

教育視察團

佐賀縣三養基郡小學校々長朝鮮教育視察團一行十一名は十日朝新義州方面より入城旅館に投宿せるが十一日總督府學務局を訪問立柄編修官より教育の現狀大要を聽きたるが十三日迄滯在各方面視察の上同夜出發歸鄉すべし

府營長屋入札

蓬萊町に建設すべき京城府營共同長屋二十八戶の建築請負入札は愈々來る十四日施行し落札者は直に工事を著手せしむべし

總監邸午餐會

水野政務總監は十一日午後零時半より總監邸に於て目下遞信局に參集中の鮮内五箇所海事出張所長を招待午餐會を催し遞信局よりは竹内局長以下各課長列席せり

北條時敬氏出發

入城中の宮中顧問官北條時敬氏は十一日午前十時南大門發車にて歸東の途に就きたるが官民門下生等多數の見送りありたり

夏季大學開講

朝鮮中央經濟會主催の夏季大學は既報の如く愈十二日午後六時三十分より京城公會堂に於て左記の順序にて開講の筈

夏季大學と予の希望　水野練太郎

歐洲戰後經濟政策（一）（上）堀江歸一博士、晚近社會思想批判（上）田島錦治博士

教員講習會

京城府主催東京高等師範學校教授篠原助市氏の學術講演會は同十一日午後二時より南大門小學校に於て發會し向ふ一週間開講すべく聽講者は府内公立小學、普通學校職員三百名私立學校職員三十名なりと

普通學校設置認可

六月十六日附を以て左記公立普通學校設置の件認可ありたり

▲分院公立普通學校　咸州郡南終面分院里

▲上一公立普通學校　咸州郡九川面上一里

京城客月金融

朝鮮銀行調査

夏枯時季に入り市況は逐日閑散不振に陷り株式市場は京取の仲惱みと共に漸く凡化の姿を呈し米穀は尙無氣力なる浮動相場を續け諸雜貨亦概して軟調なるにあり獨り綿絲布は輸出し好望と相待ち潮に因る內地好勢に連れ反騰步調を示したるも既に需要薄と共に逐日緩漫に推移し下半期に入り久しく保合を續けたる米價は天災期を控へ漸く動かんとし季節物の賣行は割合に良好なり綿絲布諸雜貨又底入の姿を呈したるに金融市場は決算期に差迫りつゝ徐々ながら決濟資金の移動にて幾分期米氣分を漂はしたるも金融の大勢は相變らず緩漫の狀態にあり

市内勞銀の消長（一）

概して低下し氣味

近時諸物價の漸落に伴ひ京城府内に於ける一般勞銀は稍低下の傾向を辿るに至つたが之と反對に一部事業界の復活するものありて幾分か昂騰の氣勢をあげたものも稀にある、試みに六月現在の府内勞銀を調査すると

昂騰せるもの

（一）大工……は家作工、指物工、建具工の三種に分ち之に内鮮支の區別を設けて各其日給を列擧すれば（單位圓）

	內地人	鮮人	支那人
家作	四、〇〇	二、〇〇	二、四〇
指物	三、五〇	二、〇〇	二、二〇
建具	三、三〇	二、〇〇	

で昨春來財界不況の餘波を蒙り建築界の頓挫を來せる結果一時は鼎柱を折られた樣な觀もあつたが昨今家屋の拂底せること加ふると勞銀の下落を機會とする一般建築熱の勃興に伴ひ引いて必然的に勞銀の昂騰を來し殊に昨今の如きに至りては之等職人の不足を感ずる程にて其鼻息頗る荒し……相當昂騰せる前記の賃銀にても猶且容易に應ぜざる傾向を示すに至つてゐる從つて之を他の勞銀に比見すると可なりの軒輊が畫される程で所謂黃金時代とは目下の大工に當嵌らるべき言葉だと云はれてゐる次に

（二）左官、石工、屋根葺、瓦葺、煉火積、鉱力、トタン職……も前記建築界の影響を受くる事甚大なる職業だけに之又相應に賃銀高を唱へられ

	內地人	鮮人	支那人
左官	四、五〇	三、〇〇	
石工	五、〇〇	三、五〇	二、〇〇
屋根葺	：	二、〇〇	
瓦葺	五、〇〇	四、〇〇	
煉瓦積	三、八〇	三、〇〇	
鉱力タン職	四、〇〇	三、五〇	

で之を大工に比見しても敢て遜色のない好況を告げられてゐる

財務主任打合會

京畿道府郡財務係主任打合會を本月十九日より二十二日まで四日間道廳會議室に於て開催する由

道路補裝工事

南大門通京城クラブ入口前より明治町電車停留場に至る長サ百七十間幅五間の車道アスファルト舗裝工事は昨十日を以て竣成せるが總工費一萬三千圓にして京城府は更に明年度に於て右道路延長舗裝工事を行ふべしと

慶應大學生一行

慶應大學校山岳部一行十一名は十一日朝聯絡船にて上陸十時發列車にて京城に向へり（釜山特電）

◎京管局派出員會議　京管局にては十一日午前十時より本局特別室に於て運輸課派出員會議を開催せるが井上旅客、岩崎貨物主任其他關係職員列席協議する所ありたり

◎龍山在鄕軍人會　龍山步兵第七十九聯隊にては十日將校集會所に於て管區在鄕軍人役員會を開き廿餘名の在鄕役員會同し在鄕軍人の國家的社會施設の諸般及び趣旨事項に關する協議あり志賀大佐の訓示及び安田中佐の講演等ありて後親睦の宴を張りたり

◎海事出張所長懇親會　出京中の五箇所海事出張所長及び遞信局の市内各郵便局の有志は今十一日午後六時より京城俱樂部に於て懇親會を催す由なり

我が國民性の涵養

三笑生

〇次は在鮮內地人の墓地である。在留內地人には一定した墓地がない。隨つて遺骨は、悉く鄕里の墓地に持ち歸つて葬るのが今日の有樣である。此れは決して朝鮮を愛する所以ではない。

〇日鮮の同化とか、融和とか盛に論じられても、口頭の禪では畢竟何等の効果は擧らない。吾人は骨を半島に埋て迄も、此土の爲めに盡したいと云ふ觀念を有たしむることが、何より尤も大切な日鮮融和の道ではあるまいかと思ふものである。現今の如く、在留內地人に落付がなくては、日鮮人の融和の如き、百年河淸を俟つも、其の實功は擧るまい。吾人は、其の落付かしめる方法として一日も早く、在留者の爲めに墓地の建設を計畫すべく慫慂せねばならぬ。

〇此の機會に於て、墓地の建設に就て一言するの要がある。從來日本の墓地は、陰氣にして不規則である。之れは大に改良を加へねばならぬ。吾人の希望する所の墓地は。立派な共同墓地の建設で、其の設計には、專門家の研究を要するであらうが要するに從來墓地の型を打破して、花卉又は樹木怪石等にて、共同的裝飾を施し、一區劃毎に、[illegible]分を加味せしめ、只に遺骨を此地に埋葬するを喜ばしむるのみならず、此地に足を入る、者をして、一種の神秘と愉快を感ぜしめ、更に又識らず〱の間に宗教的感化を受けしむるやうにせねばならぬ。

〇是は在鮮內地人をして一時の腰掛的でなく、永住して其の働きを爲さしめ、又祖先崇拜の觀念を涵養すべく、又以て朝鮮人の共同墓地に對する觀念打破の一助ともなるであらう。（終）

◎渡船場管理廳　京畿道江華郡吉祥面船頭里と富川郡北島面矢島里間の渡船（江華郡と富川郡との郡界に於ける郡外道路を接續するもの）の管理廳は江華郡守と定めたる由

人事消息

▲田島錦治博士（京大教授）十一日朝釜山上陸同日午後七時より大邱に於て開催の朝鮮中央經濟會主事大學巡回講演會に臨み十二日午前九時三十分入城の筈

▲堀江歸一博士（慶大教授）同上

▲志賀大佐（步七九聯隊長）地理實査の爲十一日朝羅仁線に出張十二日夜歸任

▲舟橋少佐（同上）同上

▲江森一等主計（第廿師團附）平北江界方面出張中の處十一日夜歸任

▲安藤又三郎氏（京管運輸課長）京義線出張中の處十日夜歸任

▲岩村翻吉氏（新任實業通商務課長）同氏は十三日夜行にて家族同伴着任

▲矢野謙氏（東拓金堤支店長）十日大門驛より出發赴任の筈

▲上田文三郎氏（同元山支店長）同上

▲坂本宮次氏（大田支店長）同上

▲韓賀敬氏（漢銀支配人）十一日朝出二週間の豫定にて南部方面へ出張

▲李傅學氏（大邱商業會議所副會頭）中樞院參議列席の爲十一日夜入城

▲松永武吉氏（總督府外事課長）十一日朝上陸十時にて北行

▲木下東作博士（大阪醫科大學教授）十日夜來釜東萊溫泉に一泊し十一日淸州に赴く筈なるも天候不良の爲め見合せ十一日夜内地へ（行く筈）

▲赤池濃氏（警務局長）十一日大田に向へ十二日京城へ（釜山特電）

世界の旅

亞米利加にて

中村與資平

◇駝鳥飼育場見物　五月十日に『オホストリック、ファーム』（駝鳥飼育場）見物に出掛けた。之れは『ロスアンジエルス』の近くの『パサデナ』にある其の途中には『オレンヂ』の見事に出來た畑も見た。數十匹の駝鳥が首を伸ばして千紫萬紅今を盛りと咲き亂れたる花の中をも通つて其所に出た。『ミリオナー』の立派な邸宅物の源を端折つた樣な恰好で股まで出して大きな體で何か欲しそうな顔をして立つて居る。うちに新入らしい六十恰好の翁が來て黑塗の箱を開かんとすると何十匹となく集まつて來て首を揃へて待つて居る。見れば中に小さな『オレンヂ』がある。だ皆は見せずに籠を一寸擧げては一ッ二ッ掴んで投げてやると口で受取る巧者も居れば地に落して互に爭ふ組もある爺の中へ首を探ふさして叱られて首を引込ますやつも居る。皆丸吞で吞むだのが、長い首を前に橫にと送つて下つて行く樣が外から見ても面白い。

○九日朝新羅丸上陸客一等（一九名）吾妻克巳、石塚國太郎、佐山岩藏、向井周平、[illegible]

平壌築港問題 前途頗る遼遠

一千萬圓の巨費を何うする それよりも實際問題が多い

平壌 某有力者談

【平壌】近頃平壌築港問題が唱道されてゐるが若し將來得るものなれば洵に結構な事である而して之を完成するには一千萬圓の巨費を要するそうだ

此の經費を 何處から支出するかといへば國費から出させるといふ事である平壌には大同江鐵橋が漸く架設さる、機になつた許りだ總督府とて單に一地方にのみ力を注ぐ譯にも行くまい、先づ之を爲する前に上流探險隊を組織して水源地の狀況を具さに視察した上で縣を延らすのが順序であるまいか

上流の事を 詳しく知つてゐる人の話によると水源地には木が少いので降雨の度毎に山が崩れて土砂を流してゐるそこで先決問題としては山に木を植る事だ之をやらなければなんぼ金をかけて築港した處で直に埋まつてしまふといふ事だ現今では平壌築港よりも尚急がねばならぬ問題が

澤山目前に 横はつてゐる曰く平元線の速成、曰く鎭南浦築港の完成曰く水道の移管曰く擴張曰く下水溝の完成曰く市街地整理曰く電氣の統一曰く電鐵の布設等數へ來れば幾らでもある處に平壌を想ふ見地からいへば平壌港を叫ぶのも結構であるが平元線の速成の如き十數年前から唱道され漸く最近

總督府豫算 に計上されるやうになつたけれども大藏省では新事業手控へを口實に一顧だにしない斯うした狀況にある以上先づ夢よりも實物足らぬ議論は棄て實際問題から落々片附て行かなければなるまいと思ふ云々

內鮮融合と警察

全南署長會議の諮問答申

【木浦】過般全羅南道に於て開催したる警察署長會議に於て警務部長より『內鮮人融合に關し從來各警察署が特に執りたる方法及將來促進せしむる手段方法』に就き諮問したるに對し各署長の答申左の如し

其一、從來執り來りたる方法

一、施政方針の宣傳
二、瑠員に多數の友人（內地人は鮮人を鮮人は內地人を）作らしむること
三、警察官の內鮮人民待遇の劃一
四、青年會顧問を郡守署長とし且つ面長を會の主腦者とす
五、人物を特に引見す
六、內鮮人の面接懇談の機會を作り腹藏なき意見を交換す
七、內地人の言語動作態度を改善せしむ
八、個人の吉凶禍福に際し相互慶吊に力むること
九、內地人消防員をして融合の實を擧げしむ（消防に際し內地人の犠牲的努力に鮮人が眞に敬服し居る）を利用す
十、短所の摘發を戒め長所を稱揚して嘻に短所の矯正に努む
十一、內鮮人有志者を以し警察協議會を組織す
十二、內鮮人合同俱樂部又は親交會を開催す
十三、公共的協議は內鮮人按分的會同し兩鮮双方の意見を公平に尊重す
十四、內鮮人學校生徒及び兒童の接近獎勵
十五、內鮮人合同事業を起す
十六、公私の催に成るぶく鮮人を招待し鮮人の催に成るべく出席せしむること

其二、將來促進せしむる手段方法

一、道にて活動寫眞又は幻燈を有する宣傳班を常設し道內を絶へず巡回宣傳せしむること
二、公設內地觀光團の獎勵
三、各面に懇談會樣のものを組織せしめ定日に郡衙警察職員出席懇談を爲すこと
四、內鮮人共同の各種團體組織を勸誘すること
五、社交的俱樂部の組織
六、溫情會の設立（特に內鮮の文字を冠せず）
七、敬老會父兄會母姉會等の組織
八、青年會を內鮮人合同とし郡守署長を顧問とすること
九、內鮮人共同事業の獎勵
十、公私の祝典儀式に成るべく相互招待出席すること
十一、鮮人の習慣を打破し其の家庭の解放及び內鮮婦人の交際獎勵
十二、內鮮兒童の交遊を獎勵し家庭の交際を密ならしむること
十三、內鮮人通婚を獎勵すること
十四、奴婢を使役する內地人は成るべく鮮人を使役すること
十五、內地人の言語態度を改めしむること
十六、內地人に朝鮮語修習を獎勵すること
十七、內地人のため朝鮮語夜學校を各地に設置すること
十八、小學校の科目に朝鮮語を加ふること
十九、內鮮人の親和を阻害する者（殊に不良內地人）を取締法令を制定すること
二十、鮮人先覺者に適當の職業を斡旋すること

營口驛の規模

設計の內容

【營口】營口乘客驛は現位置に決定せしは既報の如し、滿鐵工事係に於て立案せる新驛規模の概要左の如し

一、驛舍建物奥行八間間口六十間四百八十坪、鋪九建
二、驛前の廣場一千二百坪餘
三、驛前の道路二十八間幅右は確定に非ず、九分九厘決すべしとせらる

春川茶話會活動

【春川】春川茶話會は昨年二月官民有志によりて發起せられ爾來組織し內鮮人融和上資する處多かりしは勿論春川の繁榮に關する調査協議等常に圓滿に行はれ來りしが猶活動の餘地多きを以て近く有志會合し今後の活動等に付き協議すべく幹部より夫々加入者の勸誘を爲すと同時に會則の改正等を協議する筈なりこ時期に適する好施設と云ふべし

府政伸展の機關

仁川では新に各町里に 總代ご評議員を設置する

【仁川】仁川府では近く府令を以て各町里に總代を置き總代を補佐する爲めに評議員を設くる事とした之は府政伸展の一機關として地方制度の改正に伴ひ下意上達、上意下達の仲介機關と同時に斡旋機關の必要を痛感する結果當然設けらるべきものである總代の職能としては

一、法令其他一般に周知を要する事項の傳達に關する事
二、就學の督勵其他學事に關する事
三、傳染病の豫防救治其他一般衛生に關する事
四、國稅其他諸公課の滯納矯正に關する事
五、民籍寄留轉居規則に依る諸屆出及び營業に關する諸屆の勵行に關する事
六、府內諸官衙公署と町里民間の聯絡に關する事
七、町里內共同一致の風を發成し其の發達を期する事
八、前各號の外府尹に於て必要と認むる事項

を擧るのである總代の任務は重しと云はねばならぬ之を以て此の總代を補佐する機關として評議員を置く事となつて居る、總代及評議員の任期は二ケ年とし其の區域の町里に於て選擧する但し數町里を一區域として一名の總代を置く事も出來る總代には職務の爲めに要する費用の辨償を受くる事も設けてある又評議員は名譽職で相當の待遇方法を講ぜらるべき筈である

この計畫の下に置かるゝ仁川府內の總代數は各町里を通じて二十一名評議員の數が內地人五十一名鮮人九十一名〆合計百四十二名に達し評議員は五十戶に對して一名宛の割合で定員を定められて居る總代の數が町里の數に達せぬのは前記の如く數町里を以て一區域とされた所があるので差當り本町港町海岸町の三町に一名仲町山手町で一名柳町花山敷島町の三町で一名龍岡町山根町に一名支那町花房町松坂町の三町で一名と云ふ區域があるからである、

知事留任運動

【淸津】上林道知事は既に守屋秘書官の手許まで辭表を提出し總督にも辭意の存する所を陳情せる由にて其旨過般の知事會議に上京中、京城の各紙記者にも漏らしたので一と通り報導されたる次第であるが、近來羅南の鮮人洪鍾華氏一派の知事と親交ある人々中心と成り猛烈なる留任運動を試み、淸津にても道議員中村太郎左衛門氏金悲德氏、等と赤平案知事と極めて親交ある人々相呼應して運動を開始し頻りに各方面の內鮮人に調印を求めて奔走して居る模樣である

守備兵交代

送迎會盛況

【春川】從來春川に駐屯したる守備兵大隊長以下百三十七名は七日午後八時平康方面に向け出發新守備兵大隊長以下七十三名は五日午後四時三十分華川方面より來春したるを以て送迎の爲め郡廳より發起し官民共同送迎會を七月六日午後四時春川郡廳構內に於て開催參會者約百名盛會裡に歡を盡して午後六時解散因に兵卒に對しては官民より若干の肴料を贈呈し春川在鄕軍人分會よりは交替兵卒に對し扇子一本宛寄贈したりと

借地料値上理由（下）

管理會當局の辯明

【安東縣】一方安東發展の經路を顧みれば其間實に隔世の感あり、今より數年前に於ては市場通り其他一二の地區を除けば土地の價格は高きも五六圓を出でず低きは一圓以下四五十錢にすら賣買せられたるものなるに

今日に於ては 一昨年來の如く好況にあらずと雖も尚且前記の價額に比し三五倍或は十倍以上の價額を維持する事は何人と雖も異議なき所にして借地轉貸收得又同一の趨勢にあり故に若し改定料金を目し過重なりとせば安東草創時代の借地主は更に數倍重き負擔をなし來りしものと謂はざるべからず、然るに當時甚だしき怨言を聞かず今日却て過激なる反對の聲を耳にするは

意外に感ずる 處あり而も使用料金の改定は本會の事業遂行上萬已むを得ざるに出でたるものなり委員等は前述の事實に基づき改定使用料は經濟界四圍の事情に顧み敢て過重なりとは信ぜざれども若し本會の事業の遂行に上に於て何等支障を來さゞるに於ては借地主の意思に反し強て增徵を行ふの愚をなすものにあらずと雖も本會の目的たる事業を遂行し安東一般の公益を圖らんとせば

使用料の增額 は勢ひ已むを得ざるものなる事は下の理由によりて自ら明白なるべし抑も本會主要の財源たる土地使用料は一ケ年約三萬圓に過ぎざるに往年道路及び下水工事施行の爲め借り入れたる民團債（二十萬圓）償還の爲め民團に交附すべき金額は一箇年二萬五千圓以上に達し土地使用料の殆ど全額を之に充てざるを得ず、而も從來歲出入の稍均衡を保ち來りしは土地貸下料なる

臨時收入あり し爲めなるに今貸下地は漸次減少し將來多大の收入を期待すべからず之に加ふるに經濟界の變動に伴ひ工事費其他一般の經費も亦年々增大し殆ど廢止する處を知らず故に若し此の勢ひを以て推移せば道路下水の改良を圖る能はざるは勿論既成部分に對しても分の補修をすら加ふる事不可能の窮境に陷らんとす是れ委員會の最も憂慮する處にして使用料改定の止むを得ざるに出でたる所以なり

夏の元山

凉しい別天地（四）

一般公衆ご團体ご男女の海水浴場を區別する

◆每年海水浴場の諸設備に就ては府廳と營業會と運動協會とが協力して最善の方法を講じてゐるが本年は京城方面から學生團體が非常に多數來る見込なので一般浴場ではトテモ間に合はない、ソコデ從來の一般浴場延長九十間中南方二十五間を婦人並に女學校生徒團體の浴場となし北方六十五間を男子及び小學校團體の浴場にした、

◆それから一般團體の浴場は更に北方なる避病院からマンハイマー邸までの百數十間を以て之に充てる事とし既に瀨海を終つた、本年は中學各學校並に軍隊は一般浴場と全然分離する事となつた譯だから双方の爲に便宜であらう、元山運動協會では今回組織を改造すると共に海水浴場施設に全力を注ぐ事となつたが最近協議會で決定した事項は次の通りである、

△海水浴場の中央部に天幕張りの假事務所を設け幹事を駐在せしめ浴客の案內其他總ての便宜を計らしむ
△假事務所附近に大揭示板を設置し日々の天候海溫其他浴客に對する注意參考事項を記載す
△中學生浴場に浮標を增設し危險區域を明示す
△ベンチ多數を常置し浴客並に納凉客の休憩に充つ
△アーク燈及び數基の電燈を隨所に配置し夜間水浴の便に供す
△救助帶、板子及び小船を備へ希望者に貸與し維持費の一助とす
△土俵を常設し浴客に使用せしむ
△巡邏船を回航せしめ萬一に供ふ

◆運動協會では特に遠來の客に對し十二分の滿足を與ふべく努めてゐる、府廳、營業會、運動協會が三調子合せて施設に力を盡すのだから今年の海水浴場は例年に無い賑を呈するであらう、元山の各學校は來る三十日頃から夏期休業をする筈だしそれと前後して京城の各學校團體も乘込む事になつてゐるから盛況を見るのは何うしても七月下旬からであらう、

防疫會議終る

志賀博士北馬山へ

【釜山】慶尙南道衛生課主催尙全羅南北の四道に亘る防疫會議は總督府醫院長志賀博士、大久保防疫主任其他各道衛生課主任出席八日より九日の兩日間釜山商業會議所樓上に於て開催し道提案の防疫に關する事項を協議する所あり尙志賀博士より特に防疫に關する注意ありて九日正午會議を終了し後一同は玉川水上署長の案內にて警備船に乘じ神仙島檢疫所、牧出牛檢疫所を確らかに視察せり因に志賀博士は九日午後七時より釜山醫師會主催の釜山ホテルに於ける歡迎會に臨み尙十日芳千閣に開催さる可き本田釜山府尹、香椎會頭發起に係はる官民合同の歡迎宴に列し東萊溫泉滯泊の上十三日馬山へ向け出發の筈

陳情經過報告

【城津】城津の死活問題とも云ふ可き咸鏡線速成並に城津築港期成の二問題に關し總督府に對し陳情の爲め內鮮人各二名宛の委員上城中の處去る五日歸城七日午後八時より城津座に於て報告會を開催し五味留吉氏より各部局長を訪問陳情せる經過を報告せるが來會者多數にて盛會であつた

活氣づいた雄基港

輕鐵や自動車が活動する 淸津丸の初寄港

【淸津】雄基軍馬補充部は本廳を雄基と羅津灣地境との中間なる寬窩洞に置き、分廳を地境の背後新安に設くる事と成つてるが、既に志吸組の請負にて着々工事を進むる事とて今やトロを運轉する輕鐵が、雄基方面に五哩間、地境方面に三哩も出來た、夫れに貨物自動車など盛に活動を始めて居るので同地方は丸で夜が明けた樣な有樣である、陸軍では分廳附近に約四十町を開墾して牧草の栽培地をも新設する筈である▲七月一日から朝鮮の阪神浦鹽線が雄基へ寄港するに就て船繰りと段取の手續上、會社側では餘程迷惑を感じて居るが兎も角と云ふので一日を以て淸津丸（千五百噸）が初寄航する事と成つた、同港民は今迄沿岸貿易の小汽船ばかり見て居たので今二千噸級の大船を灣頭に迎へて大喜び關係官民を招きて二日一大祝賀會を開いた、多分此の浦鹽航路の定期日數を增加する事に逸がついて復船の際に寄港する事となるであらうと觀測される、

面長の篤志

【春川】江原道江陵郡新里面長推翟植氏は六月十日面內六十六歲以上の老人六十餘人を招待して敬老會を開催し席上にて自發を以て酒肴を饗し內地視察の感想談を試みたる後一座和氣靄々裡に十二分の興を盡して散會したる由近頃珍らしき企と謂ふべし

元山商業校

設置確定

【元山】豫て咸南道廳にて種々調査中なりし元山商業學校設置の件は愈く本年四月より開校の事に決定せるが校舍は元山里なる東拓支店跡を買收し之に大改修を加へ使用する事となり買收交渉も成立したり右東拓事務所跡は百數十坪を有し建築堅牢なれば學校として使用するには極めて適當なりと因に明年四月の新學期には內鮮人合せて二學級の募集を爲すべしと

學生の海水浴

釜山は南濱海岸で十一日から始める

【釜山】屢報の如く釜山一般府民の爲め諸般の設備進捗中の松島半島海水浴場は來る十七日より解放開場の筈なるが尙今回釜山教育會主催の下に府內各學校生徒に對し例年の如く大正公園下海濱沿岸に水泳場を設け愈く十一日を開場の事に決し之が設備に關し九日午後二時より第七尋常小學校に於て體育部委員集會し種々協議を重ねたる水泳に關する兒童の入水前及入水中の注意事項に就て周到なる凝議を遂げ萬遺漏なきを期したる由因に今年の入場申込者は男生徒四百七十餘名女生徒百六十餘名にて教師としては釜山公立商業學校の教諭觀海流の達人諸石守分の兩氏指導の任に當り助手として同校學生の熟練者廿餘名補導の事に決し尙學校側より入場兒童三十名に對する一名の割で各校の職員順番の出場して監督保護を爲す筈

警務局長動靜

【釜山】南鮮各地を巡視せる赤池警務局長は十日午後六時五十分著列車にて馬山を經て佐々木慶南知事及馬野警察部長隨伴にて驛頭官民多數の出迎へを受け著釜直に自動車を驅り東萊溫泉に向ひたるが同地一泊の上十一日府山より慶州に向へり

大田中學基礎工事

【大田】大田中學校に於ける本年度の事業たる本館及び寄宿舍二棟の建築工事は過般郡に於て執行したる入札に依り長沼貫一郎氏に落札と決定し此程の基礎工事とも云ふべき地均工事に着手したり

木下博士着釜

【釜山】大每社員木下博士は京城支局長と共に十日午前十一時列車にて來釜し直に鐵道ホテルに投宿せり午後釜山官民有志の午餐會に臨み引續き二回講演を爲し十一日午前廣州に向ふ筈

守備隊の來元期

【元山】現在駐屯の元山守備隊高橋大隊を交替すべき第四守備隊の先發隊として將校以上十一名七日來元せるが本部隊は來る十二日來元の筈

全南夏期講習會

【木浦】全羅南道にては來る二十二日より三十日迄（毎日午前八時より十一時迄）木浦尋常高等小學校に於て夏期講習會を開會する由なるが講師は東京帝國大學助教授今井時郎氏學科は『社會より見たる思想問題』にて聽講者內鮮人男女を問はず申込期日は十五日迄なりと

仁川熊本縣人會

二十日八坂で開催

【仁川】仁川熊本縣人會は今回會長に古田秀次郎氏を推し副會長に武藤信雄氏を選み陣容を新にして同會往年の盛を望むべく復興的準備に入りたるが來る二十日午後七時より八坂樓に縣人會を開き將來仁川の公共的事業に盡す計畫を以て諸般の協議を遂ぐべしと會費三圓五十錢にて來會を希望すと

運動界消息

大田中學體育部充實

【大田】大田中學校に於ける武術は非常に整頓し市原教諭の劍道五段を初頭に堤教諭の三段柔道は西田教諭の二段宮崎教諭の二段佐藤教諭の二段等なるが轉ては野球庭球等の選手たる資格を有する教諭を聘用せんと物色中なれば近き將來に體育部の充實を見るに至るべしと（大田）

◎滿鮮學事視察團來壤（平壤）佐賀縣三養基郡學事視察團一行拾二名は九日午後零時半滿洲を經て來壤し平壤各所を觀察し牡丹臺お牧茶屋に於て府尹催しに係る茶話會に臨み十日朝六時發列車にて京城に向へり

地方集會

◎三井物產釣魚會　三井物產大連支店にては支店次長太田静雄氏以下三十餘名十日の日曜日を利用して大連港口の三山島に於て鱧狩釣魚會を催し尙同島にある平田洋行の漁場で曳網を試みて一日の淸遊を試みたりと（大連）

地方人事

▲田中喜介氏（大連民政署長）は九日大連市制問題に關し關東廳に出張長官を訪問（大連）
▲菅吉輝氏（朝鮮銀行調査部員）九日臺中丸にて歸連（大連）
▲篠崎嘉郎氏（大連商議書記長）同上（大連）
▲村岡鮮太郎氏（音樂家）音樂研究の爲め歐米へ遊ぶべく九日夜十時急行列車にて出發（大連）

第二回 仁川婦人見學團

期日　七月十六日（土曜日）
場所　郵便局、觀測所、水道貯水池
集合　午前八時仁川郵便局へ

主催　京城日報仁川支局
後援　仁川愛婦篤志兩婦人會　仁川各宗聯合婦人會

新制高等女學校講義錄

會長 長岡子爵　顧問 下田歌子　顧問 吉岡彌生　學監 嘉悅孝子

見本無代進呈

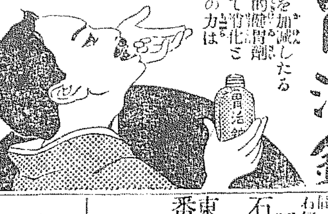
女子教育三十八大家先生講義十五ヶ月と十五圓の學資で高等女學校全科完全卒業

東京麹町區市ヶ谷見付 日本女子商業學校內 大日本婦女敎育會 電話九段三〇六番 振替東京五三八六四番

番ヨク效ク 胃活錠

胃活を加減したる理想的健胃劑にして消化と殺菌の力は

ソレッ コノ通リ



にも水がイラヌ 携帶に便利で飲む

定價二圓、一圓、五十錢、廿錢 本舖東京田口氏、全國有名藥店に有

きんたま

のは是れ脫腸病睾丸炎にて困難の方は二錢切手封入申込あれば特効ある最新藥並に全治法を詳報す ㊞尼崎市築地町 藤井源四郎

急告

流行病撲滅の親玉

東京市衛生試驗所 各病院 大學 諸官省 農商務省農事試驗場 各府縣農事試驗場 名和昆蟲研究所 御有効證明

專賣特許富士日之出印 石油乳劑の素

本劑は流行病豫防農作物並に一般植物の殺虫殺菌劑防臭劑として東京警視廳御奬勵に依り前東京市衛生試驗所技師橋本善之助先生が苦心研究の結果發明せられたるものにして日植物病理學の大家理學士農學博士堀正太郎先生御指導の下に精選製造せられたるものにて其の效力顯著なる本邦無比の殺虫殺菌の防臭劑なり

石油乳劑衛生用の特効

乳劑液を水五拾倍乃至百倍位となし撒布する時は室內害虫類即ち蠅、蚊、蚤、虱、南京虫、油虫、等を直ちに全滅せしむ

石油乳劑の定價

衛生用液體壹斗入　壹罐に付金拾六圓也
二合入壹本　四角形壹打入壹函に付金四拾錢也
農業用液體壹斗入　壹罐に付金拾六圓也
貳合入壹本に付金四拾錢也
何れも送料を含みます

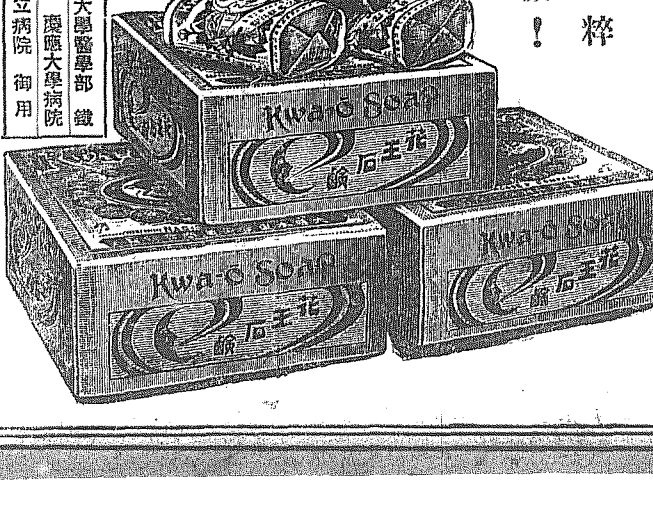
製造元東京 石油乳劑石鹸株式會社

一手販賣 東京市芝區琴平町二番地 太洋商會 電話芝二四九五番

國產の粹 業界の權威！

花王石鹸

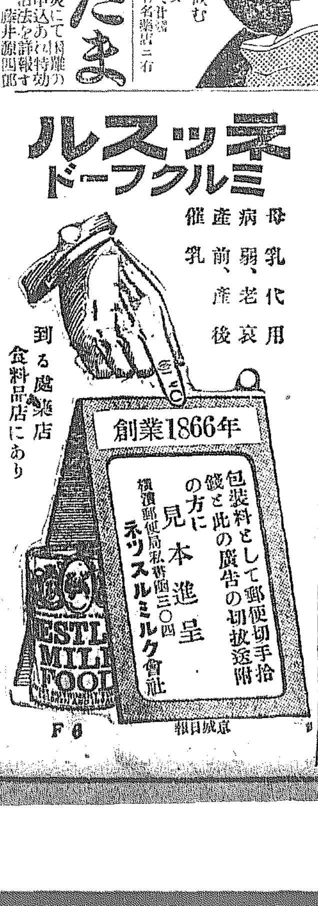
選ばれて 帝國陸海軍 帝國大學醫學部 鐵道省 赤十字病院 慶應大學病院 慈惠病院 各府縣立病院 御用



ネッスルミルクフード

母乳代用 病弱、老衰 產前、產後 催乳

到る處藥店食料品店にあり



創業1866年

包裝料として郵便切手拾錢と此の廣告の切拔送附の方に見本進呈

橫濱郵便局私書函三〇四 ネッスルミルク會社

F6

整腸消化劑 ビオフェルミン

腸內制腐作用・腸內澱粉作用に兼ぬるに最も卓越せる整腸作用を有する保健並に整腸常備劑なり

粉末及錠劑あり　全國知名藥店に販賣す　(120)

こどもの新聞

オトギバナシ

兒童小說 ある兄妹 【上】 藤川淡水

德念は山のお寺へ歸らねばならない時間となつた。幸ひ午後から雨は晴れて、雲の間から太陽の光が見ゐてゐたが、梅雨の中の一向當にならぬ此頃の天氣、晴れか、つたからとて油斷はならない。『如來樣にお燈を上げねばならないから、私もうお寺へ歸るよ』德念は自分と久代との間に置いてあつた扇を取つて立ち上つた。『まだ好いんでせう、もう歸らなくちやいけないこと』久代は德念が立ち上ると、下から美しく可愛らしい目で德念の姿を見上げた。『だつてもう夕方ぢやないか』『歸りが遲ければ和尚さんが叱つて？』『叱るとも』『さう。ではお歸んなさい、そして明日またいらつしやい』『さう毎日來れるものか』『なぜ？山のお寺には忙しいことはないんでせう』『あるよ、お經を習つたり、お掃除をしたり、和尚さんのお腰を揉んだり』『あら、和尚さんのお腰まで揉むの』『揉むよ、それも修業の一つだよ』『まあ、さう』『さあ歸らう』德念は兩親に暇乞ひをして再び家を出た。妹の久代は追ひかけて來て。『兄さん、橋のとこまで送つて上げませう』『有難う』にっこり笑つて、久代と並んで、德念は山の方へ歩き出した。『明日は本當に來れないの兄さん』『本當だとも、もう三日經つて來るよ』『日曜だわね』『あ、さうだよ』

やがて山へ上りかけるところの里川の橋へ著くと。『ぢや、日曜に。きつと』兄さんと久代は立ちどまつて兄に念を押した。『あ、きつと行くよ。』『私、お寺まで送つて行かうか知ら。』『いけないよ。歸りが遲くなるから。』『だつてさう遠くはないんですもの。急いで歸れば暗くならないうちに歸り著くわ。』『さうか知らん。』德念は強ひて久代の意に反かうとはしなかつた。送つて來るなら來てくれるも好いといふ素振りさへして見せた。『丈夫よ兄さん。』『ぢや急いで行かう。』

二人は急いで山へ上つて行つた。お寺は山の中腹にあつた。門前へ行き著くと、『兄さん、さようなら』『ぢや、氣をつけてお歸り。』『え。』久代は德念に笑顔を見せて山を下つて行つた。德念は久代の姿の見ゐるまで見送つてゐた。やがて、とつぷりと日が暮れてしまつた。そして、ポツリ〳〵又天氣が變つたと見ゐて、雨が降り出した。『久代はもう歸り著いたか知ら』如來樣にお燈を上げながら、德念は氣づかはしげに獨言を言つた。間もなく八時が鳴つた（つゞく）

體育より觀たる女子 【五】

醫者の厄介にならぬ人間 木下博士講演速記

勉強しながら死らないことばかり考へて居るから神經衰弱なぞと云ふ厄介な病氣に罹るのである。即ち勉強する時には遊ぶことを考へない。遊ぶ時には勉強の事を考へないやうにすることが必要である。偖て世の中が簡單な時分は女は針仕事や覺ゐ

或は飯を炊き拭掃除をする位のことで立派に家庭の主婦となれたのだから今は昔と違つて覺ねばならぬ事が非常に多くなつた。能くお婆さん達が今の子供は女學校を卒業しても何んにも役に立たぬと云ふがそれは畢竟體が出來て居らぬからである。昔の主婦と今日の主婦とでは其覺ねるとの端が

全然違ふのであるから今の主婦と何府啻と云ふ程體をより以上強くしてモツト力を出しモツト頭を良くしモツト餘計に學術をするに耐るだけになつて居なければ今の世の中に立つては往かれない。そこで今の教育は大いなるヂレンマに陷つて居る。教へることが多いだけそれだけ多くの時間を

要するが體を良くする爲にも又時間が餘計に入る。即ち一方をやれば一方が出來ぬと云ふ具合に總ての教育者がヂレンマに陷つて居る、學校の授業時間の配當を見るに體育は一週僅に三時間を越ゐない、若しこれで體が良くなるのなら寧ろ奇蹟である。故に皆樣は學校の時間以外に於て自ら進んで體育をやり

自からの體を強くしなければならぬ自分が家庭を造り自ら主婦となり立派な子供を造ることは出來ぬ今は昔スパルタでは若し弱い子供が生れると其の子供は政府の手で國境の山に捨てて終つた。其の時にはスパルタの女は自分が弱い子供を生んだことを恥ぢ一言の苦情も云はないで此の次には國家の爲に強い子供を生まなければならぬと云ふことを期したさうである。當時スパルタでは子供を七歳の時から二十歳になる迄學校に入れて毎日體育をやつて其の體を強くした。隨つて女子と雖も體の弱い者はなかつた皆樣は七歳の時から十八歳になる迄學校に入つて教育されて居るけれども其の大部分は體育以外のことに費はれて居る。隨つて良い立派な體を造られることは迚も出來ない、皆樣は何卒自から進んで立派な日本の女になるべく體育を骨折つて頂きたい

皮膚を強靭にする爲に我々は冷水摩擦をやるが是は急に寒くなつた時などの風邪の豫防になる

即ち寒氣に對する抵抗力を養ふに好い。しかし皆樣のやうな優しい體では反つて風邪を引くから最初の内はフランネル或はタオルなどで摩擦して段々慣れてから濡れ手拭で擦るさうして始めて水浴する方が宜しい日本などでは却て寒い時に風邪を引くのであるから

寧ろ暖かい時の準備をしなければならぬが寒い所では寒氣に對する抵抗力を養ふ爲に冷水摩擦などが宜しいと思ふ。世間では能く餘り勉強した爲に頭が惡くなつたと云ふがそれは勉強の仕方が拙劣だからである。眞面目に巧に勉強さへすれば決して惡くなるやうなことはなく却て頭は良くなつて來る。

海へ―山へ―何處へ行く―

青木秋子さん 庶務部長夫人

總督府の青木庶務部長夫人秋子さんは朝鮮の夏は大分お委しい方で今年は既に八度の夏を迎へられます、今では四人のお子樣のお母樣で日常は可なりお忙しいが夫人は熱心な文化生活の研究家で御家庭の中はお子樣のお育てぶりそれに室内の裝飾の工合に……何處となく此の意味の存在が首肯がれます。此の夏越しのお模樣を訪ねると、夫人は理智に輝く瞳に輕い笑みを含んで、之れ迄はこれといつた避暑もせず昨年仁川へ二三度出掛けた位でしたが今年は主人の先きの大患がまだ眞實の元氣にならないので三週間位の賜暇を得てお子供連れ、元山の海水浴に出掛けられるさうで四人のお子樣は大喜び此の廿日過ぎには出發の豫定で種々其の準備中であります

破顔一笑して今度は飛んだ側杖さ

古賀氏見送りの伊東代議士とニコ〳〵と晴々と

前拓殖局長官古賀廉造氏は大連市佐渡町十四號地岡田時太郎方令息邦夫氏宅に滯在して居たが阿片事件豫審終結とあつて今九日哈爾賓丸で出發歸京の途に就く見送り人の重なるものは田中民政署長、山田警務署長、中川滿鐵理事、上田滿鐵秘書役、太田鮮銀理事、安川東拓支店長、小西鮮銀、相生商議會頭、其他多數の見送り人あり特別一等室に休憩中滯連中の前代議士

伊東知也氏

が來つて握手を交しながら『今度は飛んだ御災難でしたから直ぐによく種々の問題を引き出す方だね』とやりだすと古賀氏は破顔一笑『イヤ今度は俺が引つ張り込まれたんだ大迷惑をしたよ廣東事件は俺が中心だつたけれど今度は側杖だよ』と受け流し始終ニコ〳〵と

上機嫌で應

酬する出帆間際に令息邦夫氏キヨ子夫妻があたふたとやつて來る此處で父子水入らずの別れの挨拶があつて一寸空氣が沈りこかわる軈て十時纜が切られて父は甲板に子と嫁は岸壁に……こうして問題の古賀氏を乘せた哈爾賓丸は門司に向つた(大連)

◆有罪と決定した (上)森上 (中)江崎 (下)藤井

阿片事件は全部有罪と決定

十日午後二時豫審發表 關東廳地方法院にて公判

阿片事件豫審は八日終結し十日午後二時發表せらる被告は全部有罪となり其の主文左の如し(大連) 有光社遠藤良吉、古賀廉造に對する背任被告事件、小島貞次郎、堀井盛、江崎瑞穗、國井仁三郎、桑田豐造、中野有光、遠藤良吉、古賀廉造、に對する背任被告事件、森上卯平に對する賄賂要求被告事件、森上卯平に對する賄賂約束被告事件に就き豫審を遂げ決定左の如し

各被告事件を關東廳地方法院公判に附す

理由書省略す

拐帶逃走す 釜山に潜伏中を逮捕

岡山縣後月郡縣主村島越錦夫(一)は未だ肩揚げも下さぬ小童の癖に兄季雄の犯せる詐欺藏金の一千圓を拐帶し其儘行方を晦まし所在不明の處七日と至り尚山署より釜山署に宛本人が釜山府内に潜伏し居るを聞知し取押へ方依頼し來りたれば早速取押に向ひ捜索の結果府内伊藤旅館に潜伏中を逮捕し所持金取調べたる處約五百圓は綠町遊廓に連日豪遊を極め費消し其の他自轉車及旅行トランク衣類等を買入れ全部費消し居たり他に餘罪なきや嚴重取調べ中である(釜山)

東京勞働聯合會の棚橋氏脫會す

友愛會中央委員にて東京勞働聯合會主事なる棚橋小虎氏は二日前鈴木友愛會長並に聯合會の本部總務委員委員長宛夫々辭任は勞働問題は漸く自然に委すべきだに感じたので我々の力を致す事を止めようと考へたからである今後は書物でも讀んで研究

朝鮮本部の愛婦大會

愛國婦人會朝鮮本部では十一日午前十時より南山町同本部に於て務委員會開催、本部長遞信局長夫人、同副長赤池警務局長……(以下不鮮明)

新婦人協會

内容を改善して更に活躍

かねて平塚明子女史を會長とする新婦人協會が瓦解云々の記事が此の内東都二三の新聞に揭載されたが、之に就き同會の主張する處によれば右は全然事實と相違し六月十二日の總會に於て會の發展を期すべく、從來組織の不備を改め役員の改選をもなし勇氣と希望とを抱いて社會の上に活躍すべきを議しそれに從來は總務部と出版部、研究部、事業部の四部に分れてゐたのが今回部域を擴大して會務部と事業部の二部制とし此內容には文藝部の新設外家庭部なども一層其の範圍を廣くして愈活躍の氣運を示した。尚其の役員改選の結果左の如く

理事、伊藤朝子、田中芳子、峯岸鶴江、宇佐美なか子、坂本眞琴、中山信子、平塚明子、の十名とし其の他常務員會計監督なども夫々改選せられた尚ほ先般來の治警五條改正の請願運動や民法改正の研究はより強く續行すること

新安州郵便局の賊

金庫を破壞

十日午前三時頃新安州郵便所に山賊忍び入りダイナマイトを以て金庫を破壞し在中の書類及爲替證書等を竊取し今や立ち去らんとせる折柄宿直員吉武某は爆聲に驚かされて跳起き賊を取押へんとて裏手の畑中まで追つかけたるに出刃庖丁を振り廻したるに取押へも出來ず遂に取逃したるが此の曲者は岡山縣生れ石井榮一郎といふも偽名らしく目下取調中であること(平壤)

卒業生の居仲調停

東萊高普校盟休事件

既報の如く東萊高等普通學校の再度同盟休校の眞相に就ては仲々内情紛糾の模樣にて郡及び學校當局並に耆英會、民間有志の意見區々にして容易に纏らず親知のボツ〳〵歸省中の同校卒業生も徒らに現狀の儘放置し難しと目下内地方面の同校卒業生の居仲調停の勞を執り決然たる解決方法をとる筈であると云ふ(釜山)

露亞銀行

取付に逢ふ 上海電報から

橫濱市山下町露亞銀行は九日朝來取付に會ひたるが午後に至り鎭靜せり右は六日上海露國道勝銀行が支拂を停止したりと云ふ上海電報により同行に對しても何等か影響あるやも知れずとなしたる結果なるが如きも同行支配人は右電報の事實は同行とは無關係なる旨聲明せり(橫濱電)

井上校長の容態

總督府醫院に加療中の京城女子技藝學校長井上要二氏は入院手術後の經過良好にして一時危險の狀態にありしが手術後の經過極めて良好にて最も懸念せし發熱もなく食慾増進せば健康を恢復し快癒期に入るべしと云ふ

レミゼラブル(喜樂館)

寫眞は活動寫眞

八日から上場のヴイクトル、ユーゴ氏の傑作『噫無情』全八卷はウヰリアムフアナム氏ジユエルカーメン孃等出演の大映畫であるミリエル僧正の温かい正しい愛に觸れて眞人間に歸る場面などは觀衆に深い〳〵感動を與へて大喝采、流石に幾度か觀衆の胸に泌み込み幾度か涙を催さる大悲劇で大寫しのジャンの顔面に現れる苦悶、悲憤、改心等の陰影は到底日本の俳優の及ばない深刻な表情を見せてゐた……連夜大入の盛況である

黄金館 歸朝後の井上正夫第一回作品として國活の發表した新派悲劇『寒椿』全五篇は內地各都市で大好評を博した映畫だけ演出撮影共に苦心が能つてゐる井上正夫は主役である日性吾助に扮し娘おすみが花畑伯爵家の小間使として住込んでから伯爵の惡戯心に欺かれて此野炎の如き乙女は華族樣と結婚が出來ると思込む様れておすみに戀してゐた馬車屋林藏の突如の狂亦に逢つた首性吾助が我子可愛さに遂に殺人の大罪な犯かす斯くて大詰で吾助逮捕の場面で伯爵は自責の念に堪へずおすみを妻にすると云ふ筋で井上の演出法は渡米後著るしい變化を見せ(地味な重味が益々加つて來たおすみに扮する女優は井上正夫が選んだ女學生である)が共自然さ田舍娘の純朴さが華奢さ嬌容の惡戯性に虐げられて傷ましい悲劇を開展する涙の物語である

學術講演會

講師　平野天桂氏

演題　物的心的教育の調和

日時　十二日午後五時

場所　南大門小學校

主催　朝鮮教育會

後援　京城日報社

日用品掠奪

……の件に就き協議を重ね正午終了した濟南大會は來る十月の秋季を以て大會に回催すべしとの決定を見て……

目下琿春縣頭道溝、二道溝に駐屯の支那軍隊中頭道溝五營長の部下……濟南方面に出動中の第一營長以下四百名は北から……(以下不鮮明)

汝等の生命

財産の安固を計る爲め出動したものなれば我等を優遇すべしと強要を極め……同地方の支那人官民……(以下不鮮明)

演藝案内

黄金館 金町 電話一六三七 七月七日より特別大興行 淺草大火の實況、諸劇場 女中さん、

▲ 安政三組の盃 全五卷 東京目黑撮影所最近の新寫眞に特に製作したる新作品

▲ 不滅の罪 全六卷 セルニック會社特作映畫 オルガ、ピーターソン(?)女史主演 レンス、リード鑛夫の娘にて三度結婚す其最後の夫はアルフォンソ公爵なり此時既にシアルマには一人の私生兒ありセナローと呼ぶ此れより起る大悲劇

▲ 新派 寒椿 全六卷 問題の井上正夫渡米後の第一回作品

井上氏は我國映畫製作の研究と大努力の結果帰朝後脚本の撰定俳優等の件につき種々問題となりしが漸く六ケ月の後完成したる名畫にて東京大阪神戸の都市に公開するや大好評を博し今日までも大評判の名畫なり

大正館 本町 電話八七三 七月八日より 日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店提供 新舊優秀映畫大提供 ▲ 泰西活劇 ウヰリアム・ソン 新派 新十六號長尺 東京 未亡人 一派新映畫 日活 梅咲く宿 全五卷 悲劇 悲劇 賣藥 日活會社が背景應用に苦心を凝して漸く作製せる作品アートクラフト社 ▲ 心理劇 囁きの合唱 全七卷 セシルビーデミル氏の手になる苦心作 ▲ 佐賀の猫 全五卷 日活京都派第二部秀作映畫

喜樂館 本町一丁目 電話九七三番 七月八日より特別興行 ▲ デブ君の料理番 全二卷 ▲ 博士の家 全七卷 ▲ レミゼラブル 全八卷 大悲劇 ジャン・バルジャンに扮するウヰリアム・フアーナム氏 ……

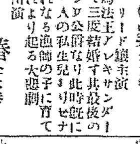
浪花館 明治町 電話二六〇番 七月六日より開演 桃中軒如雲一行來る

壽館 本町二丁目 電話七八五 挨拶迄ひ 無言の改言 喜劇 社會劇 舊劇 ……

浪花座 本町五丁目 電話二三八番 電車終點 猫劇少女歌舞伎合同一座 ……

誰れにもわかる 觀相秘傳

男女



入札拂下

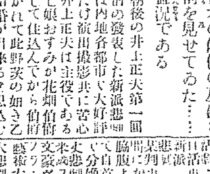
佐藤病院

院長 佐藤小五郎 電話四〇九番 入院應需

氷菓子製法公開

仲商店

最上醬油 ウリーコッキ 釀造元 日本醬油株式會社



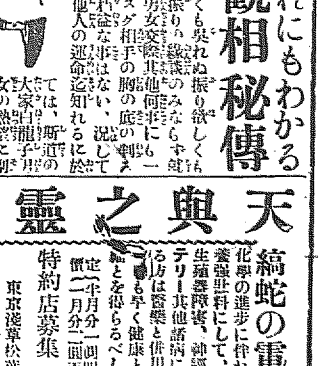
おかなの立逆 隠し藝 藝!!藝!!藝!! おへそので宙返り

天下の名釀 白鶴 發賣元 合資會社 增田屋商店 支店 京城南大門通五 增田屋支店

株式會社 第一銀行京城支店 資本金五千萬圓 積立金貳千八百萬圓 頭取 支配人

衛生家の熱望せる 生搗精白米 石田精米所 櫻井町賣場

天與之靈劑 縞蛇の電氣蒸燒



東京淺草松葉町 まむしのくすりや 川村銓造 特約店募集

眞空療法器 新療法京城支部

寺川清一

弟節雄儀 病氣の處養生不相叶 中村文六 國井泉 森川源八 細川貞敏

本優紙愛 國活特作映畫 井上正夫歸朝第一回作 新派悲劇「寒椿」割引券

東京の勞働運動は自然に任すべきものだと感じたから

脱會届を提出したり氏の今回脱會するに至りし理由は『東京の勞働運動を見來りし經驗より私…を續けるつもりである』と語れり（東京電報）

三　花咲く家

東宮法王御訪問

日本皇太子殿下には來る十七日羅馬法王御訪問の事に決定せ殿下は法王に對し美麗なる日本製花瓶を御贈與あらせらるべく法王よりはヴアチカン製作所製のモザイク繪畫を贈らせらるゝ筈なり（羅馬電報）

方子女王恙なく御着帶を濟ませらる

垠殿下は式後宮中に參內 兩陛下に御禮を言上さる

李王世子妃方子女王殿下御着帶式は既報の通り十日午前十時より鳥居坂邸にて擧行

御父母 梨本宮守正王、同妃伊都子兩殿下、王世子垠殿下御參列の上、正式御着帶の儀行はせられ 天皇、皇后兩陛下皇太子殿下、李王、同妃兩殿下より夫々御祝品を賜はつたので王世子殿下には式後宮中に參內御禮を言上し正午より鳥居坂で牧野宮相、井上實勳局總裁、高事務官、小山典會、其他兩宮御附高等官、御用取扱助產婦等に祝宴を賜り滯なく御着帶の御儀終了した（東京特電）

右に關し 李王職庶務課長今村鞆氏は語る『御着帶式が滯なく執り行はせられたのは非常な喜びに堪へない次第で李王兩妃殿下も御滿足の御模樣であると拜承しました式は極簡單なもので未だ公報はありませんが無事終了した筈です大磯の滄浪閣は既に受領した筈ですから準備が出來次第使用せられる事と思つてるます』

戰禍の祖國から憧憬れの日本へ

露國敎師內地觀光團一行 十日朝入城市內を見物す

東支鐵道敎師會主催の露國敎師內地觀光團同團長哈爾賓高等小學校長シチエル、バコフ氏以下廿六名の一行は

十日朝入城 總督府外事課員の案內に依り午前昌德宮秘苑、工業專門學校を觀察し午後一時より朝鮮ホテルに於ける齋藤總督の午餐會に出席して饗應を受け午後は府內見物南山公園三越吳服店等を觀覽し午後六時露國領事館の

歡迎茶話會 に臨み夜は一部分は同領事館に一部は二見旅館に投宿し十一日朝七時二十分南大門驛出發內地に向つたが一行は長崎神戶大阪京都を廻り富士登山を爲し橫濱東京日光の各地を觀光、直江津より敦賀に出で七月卅日浦鹽へ向け歸還の筈であるが。一行中は

婦人が十六 名と云ふ多數を占め副團長キスス、グオ…

米兵自殺者四百

歐洲大戰中米國出征軍に參加したるニューヨーク州出身陸軍中尉サー、トーマス、ハーモン氏は兩院委員會に報告書を提出して曰く千九百二十年中出征兵の自殺者四百名に上れりと（華盛頓電報）

…ルギー氏は元大學教授で外務次官を勤めた立派な人物であるが更に婦人連の中には昔は時めいた侯爵ナタリヤ夫人と云ふ三十路を越ねた貴族がゐる斯くの如く過激派跳梁の結果立派な人物も賤民も一樣に其日の糧を得るために苦しい勞働を續けねばならぬ破目に陷つてゐるのである

此侯爵夫人 も現在は同市の某學校の英語敎師をしてる相である、一行は憧憬の國日本の地を踏んで觀るもの聞くもの驚異と嘆賞ばかり或る婦人敎師は麵麭屋の店頭に並ぶ食慾唆らやうな褐色のパンの山に動く事も出來なかつた相で三越吳服店の美しさには

男も女もキョロく

してるた相である貧窮と缺亡の國ロシヤの人達が此燦爛たる朝鮮を踏んでさへ『景色が好い！』『美しい！』『立派だ！』を連呼してゐたと

宋伯爵の奇禍

人力車轉覆 肩を折る

伯爵宋秉畯は九日夜所用の爲め人力車を驅つて訓練院附近通過中、車夫が泥醉の爲め人力車轉覆し宋伯爵は右鎖骨部大負傷をして十一日總督府病院へ入院加療中なりと

學生父兄調停せん

善隣商休事件 約三十名は反省復校した 殘る八十餘名の復校策

善隣商業學校第二部鮮人學生百十二名は學校當局から無期停學處分を以て、反省を促されしも更に

反省自覺す る處なく爲めに同校卒業生及び父兄等の熱心なる說諭勸告を受け稍反省せるもの約三十名ありて停學を解かれ復校したが殘れる約八十名の生徒は今尚頑迷に對抗し毫も自覺の色なき爲め各學校父兄等は十日正午

料亭明月館 に來集し第二回勸說委員會を開き十名の委員を選定し極力停學生等の頑迷を說得する一方學校當局に解停代を懇請することに決し十一日午後二時代表者校長を往訪懇談する所ありたり

『寒椿』劇盛況 本社選讀者優待の黃金館『寒椿』劇は連日大入滿員の盛況であつたが十日本紙の割引入場券割込があつたので更に入氣を昂め札止の好況であるとか

列車時刻大改正

東京下關間來月一日より

東海道線大津京都間の逢坂山の二隧道も近く完成するを以て鐵道省は來る八月一日より同線並に山陽線に於ける急直行其他各列車の運轉時分の大改正を決行する事に決し去る七日元田大臣の決裁を得ると同時に關係各鐵道局に回附せるが右改正時分は左の如し

○東京發下關行 ▼特別急行午前九時三十分（現在八時三十分）▲三等急行午後五時（同四時五十分）▲二等急行第五列車午後五時三十分（同五時二十分）○東京發神戶行 ▼三等急行十一列車午後八時三十分（同八時）▲三等急行十三列車午後九時三十分（同九後）○下關發東京着 ▼特別急行午後七時二十五分（現在八時二十五分）▼三等急行午後一時十五分（同一時二十五分）▼一、二等急行第六列車午後零時四十分（同零時五十分）○神戶發東京着 ▼二、三等急行第八列車午前七時五十分（同八時）▼一、二等急行第十列車午前八時二十分（同八時四十分）▼三等急行午前九時四十五分（同十時）

盛大に擧行

來る十月頃

夫人以下佐々木總督府各夫人出席國境慰問品の製作發送に關する打合會及び朝鮮本部大會開…

急性吐瀉病

上海に流行する 門司港警戒に着手す

上海に昨今支那人間に急性吐瀉病流行し之に罹りたる者は僅々數時間にして死亡し既に同病にて斃れたる者多數に及びたりとの報同港と密接な關係港なる門司港務部に達したるより同部にては直に嚴重なる警戒に著手せり（下關電報）

虎疫流行季節

目前に押寄せた 注意すべき果物杏桃眞瓜

酷暑と惡疫は併行線のやふに人間生活を脅威する既に赤痢患者は各所に現れて

コレラ期節 に這入つて來る、杏、桃、眞瓜の市場に現れると、東京にコレラ、神戶にペストと恐ろしい電報は舞ひ込む此れに就て當局者の惡疫潛入の防遏に努力しつゝあるは世上一般周知して居るが昨年最初のコレラ患者の發生を見たのは

大和町二丁 目にて次市內に及んで多數の人命を奪つた、就中市內で最も多數の患者を出したのは林町、光門町、精營洞、瑞麟洞花洞寬勳洞新橋洞の如くで未だく市內一圓に患者の續出を見ない處は無かつた。特に注意すべきは

京城を縱貫 する清溪川の上流八判洞、樓洞、新橋洞及旭川上流美芹洞中林洞、蓬萊の下流に及ぼす範圍頗る廣大である青葉の雨町、附近は惡菌の繁殖…

赤痢猖獗

岡山野砲隊 酒保の餡パンが問題となる

岡山野砲兵三十三聯隊にては去六日六名の疑似赤痢患者を出しつゞいて七日三十七名、八日には三十二名、十日九名合計八十四名の入院患者を出したるが原因は酒保の餡パンよりなり（岡山電報）

廣島縣下の疑似コレラ

發生系統不明

本月六日廣島縣下に發生した疑似コレラは未だ其發生系統不明にて取調べ中であるが朝鮮總督府は其詳細に就き廣島縣知事に電報照會中なれば右回答を待つて次第或ひは斷然たる防疫方法を講ずるに至るべしと

猫イラズで自殺

西小門町三十一番地松原運送店員寺川侑一の妻ハヤ（二三）は十日午前八時猫イラズを嚥下し自殺を計り午後四時絕命せり原因は長年連れ添ひ子なきを悲觀せるためならんと

海軍卒業飛行

一機出火墜落

九日天候不良のため中止となし居たる海軍航空隊第六期學生追濱新舞鶴間卒業飛行は十日…

海軍兵學校

卒業式を擧行せる卒業生薨頂宮博忠王久邇宮朝融王兩殿下以下の少尉候補生百七十四名を乘せ當日午後一時橫須賀に向け拔錨し當地にて機關候補生六十五名並に主計候補生二十名を乘せ更に今度新しき試みとして實行さるべき文部省にて選定せる

練習艦、八雲、出雲の兩艦は九日午前九時吳港に投錨せるが兩艦は十三日江田島に廻航し十六日

華頂、久邇兩宮 世界一週御旅行

海軍兵學校を御卒業百七十餘名の同窓と共に 文部省の敎育家も 敎育家數名を便乘せしめ八月十五日橫須賀を發航し

て世界一週二萬七千五百哩の遠洋航海の途に上る筈にて其航路は橫須賀を發し布哇ホノルルを經て桑港に出で米國西岸を南下し巴奈馬運河を通過し紐育に寄港し

大西洋を 橫斷して英國ポーツマスに入り佛國馬耳塞港に寄港し夫れより地中海マルタ港を經て蘇士運河を通過して印度洋に出でコロンボ、シンガポールを經て…

皇族の御身 を以て親しく遠洋航海を遊ばさるゝは今回が御初めてある多分華頂宮は八雲に久邇宮は出雲に御乘艦に成り兩宮殿下とも他の卒業生同樣少尉候補生の資格なる故航海中は作業服を召されて航海事務に就せらるゝ筈なり御室は準備ガホール比律賓臺灣等を經て明年四月初旬橫須賀に歸港の豫定となり華頂宮久邇宮兩殿下今回遠洋航海に著せらるゝに就き當局は語りて曰く

日曜日以外 は他の卒業生同校バンモックに御休みに成る筈である尙來年度の卒業生は從來よりも多くなるのであるから從つて練習艦も三艦となるかもしれないが經費の關係で世界一週の遠洋航海は都合上之れが最後となるかも知れない云々（橫須賀電報）

支那駐屯軍 民家から糧食

下四名の兵卒は何れも各自兵器彈藥を攜行の儘逃走して老黑山に根據する馬賊に出でず却て附近部落に潛在民家から糧食や日用品に至る迄無償提供せしめ且つ我軍隊は…

…は既に七百以上なりと怨嗟を加へてゐると云ふ

續報

觀音崎にて火災を起したるは梅谷少尉操縱龜井少尉同乘の第九十四號機にして松の林に翼をかけて火災を起したるもの、如く梅谷少尉は無事なるも龜井少尉は顏面數ケ所に裂傷を負ひ居り直に橫須賀海軍病院に收容したるが生命には別條なかるべし（橫須賀電報）

決行されたり此日午前八時三十分司令より卒業生に對して一場の訓示あり第七十九號機中村中尉操縱勝田中尉同乘以下五機順次出發目的地に向つて雁行し九時十分觀音崎上空に差かゝりたる際一機は火災を起して墜落したりとの報あり追濱よりは直に汽艇二隻を出して急航せしめた

犯人逮捕

母子を殺し

既報油洞母子殺し犯人主犯荒井宇次郎は昨日逮捕されたるが夜に入りて共犯者たる田邊權次郎（二五）も逮捕されたり（東京電報）

豪雨と列車

幸に支障なし

過日來の豪雨に依り京釜線密陽驛構內及大邱新洞間倭川間漆谷間の被害を受けたるも列車運轉には毫も差支なかりしと

「因果の子」殺公判

世間体を恥ちて生み落すと同時に淺間しくも壓殺した

始興郡秀岩面秀岩里寡婦兒今順（二二）と其の娘婿崔允福（二三）の兩名に因果の子殺し死體遺棄事件は十一日京城地方法院伊東裁判長大宰、藤村兩陪席判事係りで開廷された今順は十一歲の時金性在と夫婦となつて爾來同棲し

一昨年前後 して死亡した薄情な允福は嫁が死んでは貧乏世帯に同居は嫌だと兎角居せて同居してゐたが夫性在の歿が何れも死亡して獨り殘つた今順は一昨年頃に七人の兒を分娩した來と云ふ十三の娘に允福を嫁合せ…

鍾路署色めく

殺人強盜犯逮捕の爲め… 日曜にも拘らず高等係活躍

十一日午前 四時市內瑞麟洞より趙龍仁（變名）外一名の犯人を檢擧し午前十時半鳳翼洞方面より老婆、少年外來撤甯大活動を開始し

殺人強盜犯人逮捕の爲め鍾路署高等係は日曜にも拘らず十日夜八名の連累者及證據人を拘引して猶南大門外に檢擧の手を延しつゝあり頃日來の鬱氣にも怯せず署內は異樣な活氣横溢せり

高等主任は 十一時彭大な重要書類を携行して檢事局に赴き今後方針の打合を行ひたる模樣にて國宗署長、福田高等主任はいづれも口を緘して內容の發表を憚り巧に質問を廻避しゐたるも右事件は六月下旬北鮮方面に跳梁せる不逞團の一味にて

拳銃を携へ て已に各署へ嚴重に手配中なりしものなりと

人とあつまり

大社敎京城敎會開設 現在出…

學習院教授斬らる

恐るべき左官の偏見

十日午後四時頃府下西巢鴨一〇八學習院敎授野村三郎（四八）及妻芳子（四五）は元同家出入左官小石川區丸山町名和留吉（三八）の爲に短刀にて斬り附けられ重輕傷を負はされたり原因は新築工事に年來出入の留吉を使用せぬを怒つてなり（東京電報）

因果は廻る 小車さて今順は俊胎する、流石の允福世…

が落付かず姦婦の今順は何とか間懲が惡いと茲に今順を教唆して之を引止めねばならなかつた、種々甘言を弄して己が生活の安定を保つ事に努めた結果闇に乘つた允福は其の弱味に突け込んで義理ある母親と怪しい仲となつた

で去る六月中旬分娩した嬰兒を人知れず壓し殺して附近の畑中に埋沒したので事實無間には被告何れも正直に逐一自白した立會川西檢事は證據充分として各懲役三年を求刑し裁判長は來る十五日判決言渡を宣した

京城の劇壇

漸く色めかんとす 『京劇』『浪花座』『京龍館』共に着々陣容を整ふる

京城劇場の 株主有志及び京城官民有力者に補益行の準備委員を委囑し大々的に蓋を明ける相であるが懸題打合の爲め姬野氏が目下上阪中であるとか此京城劇場に對抗すべく浪花座主後藤卓三氏も浪花座の改造やら新しい劇場建設やら計畫中であると云ふし

京城劇界の間題であつた京城劇場も過般上棟式を擧げて以來特に其工程を急ぎつゝあつたが既に

宏壯な建築 は殆ど出來上り最う天井も張られ壁の下塗さへ出來て遲くも本月中には竣成の意氣込で更に工事を急がせてゐる又補員落し興行は片岡我童、中村荒五郎、嵐巖笑合同大歌舞伎で八月上旬花々しく明ける相で過日株式會社

龍山の京龍 館は連鎖劇を近く明けると云ふから此秋の京城劇界は多事であらう

紅梅友仙
絹友仙とかすり見本柄
京城本町二丁目 おぬや
染色請合
一尺四十錢均一

運動界

關西軍北上 平壤兼二浦で對戰す

十一日午後龍山鐵道軍と第二回戰を終つた關西學院野球部は十二日午前九時五十分南大門發列車で北上平壤兼二浦の兩チームの對戰の後滿洲方面の招聘に依り日程を變更して滿洲方面に遠征すべく

出發の際は御見送を辱し難有御禮申上候
七月十一日　吉木彌三

關西軍優勝 對全仁川軍十二對零

十日仁川に遠征した關西學院は午後四時より山根町グラウンドで全仁川軍と野球試合、全仁川軍は實業團米倉等の精鋭を集めたピック、アップチームであつたが技術おるらしく遊つてゐるので試合は緊張もせず十二對零で仁川軍大敗した

太田に遠征 京城記者團 庭球野球試合

京城記者團は十七日太田遠征を決行する筈にて當日は全太田軍と庭球野球兩試合を擧行すると

金剛對青年會 庭球戰

十日午後三時より太平町青年會コートにて金剛倶樂部對青年會の庭球試合あり金剛軍善戰せしも及はず惜しき敗を遂けたりメンバー左の如し

金剛軍		青年會	
成重一	一	三	中山日高
李沈敬	一	三	中山日高
高尹	三	〇	松尾酒井
高尹	一	三	曾田佐藤
林李世	三	二	曾田佐藤
林李世	一	一	村上谷山
◎李林世	三	一	村岡長尾
金源永	二	一	高村長岡
金源永	二	三	高村長岡◎
金李具	二	三	篠原杉島
丁黃	三	〇	中山日高
◎丁黃	三	〇	中山日高
李林世	一	三	高村長岡
丁黃	二	三	高村長岡◎

公判に廻る

辰雄は

妻の虛榮から身を亡ぼした既報府內長谷川町朝鮮製藥合資會社事務員新潟縣生れ瀧澤辰雄（二八）に係る業務橫領詐欺竊盜有價證券僞造行使詐欺及び私文書僞造行使詐欺被告事件は爾來京城地方法院金川豫審判事係り豫審中であつたが十一日終了何れも有罪として公判に移された

木下博士講演會 愛國婦人會朝鮮本部主催の木下博士婦人講演會は來る十三日開催の豫定であつたが木下博士歸東の都合にて再び入城されない事になつたので止むを得ず中止となつたと

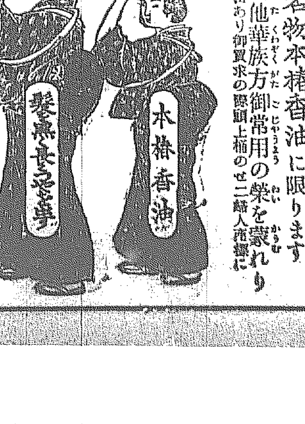
天理敎信徒の數は京城府內に百三十七戶四百五十名餘あるが今度竹添町二丁目九十八番地に大社敎京城敎會所を設け幾州通一丁目近藤謙助取締役となり資金七百圓を以て布敎に努力するゝと

讀者待
各等半額
一等一圓六十錢二等八十錢　四十錢三等五十錢ヲ二十五錢
…館

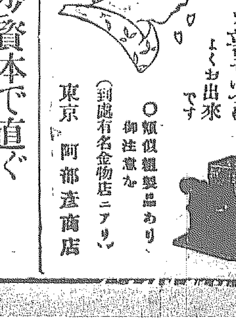
株式名義書換停止公告
來ル七月二十五日ヨリ第六回通常株主總會終了迄株式名義書換ヲ停止ス
大正十年七月十二日
株式會社　朝鮮殖產銀行

御婦人に御注意
皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです
近來薄い油によい匂をつけて賣て居る粗惡品が澤山あります是は髮の爲めに最も惡いのですから匂だけに迷はず御注意なさい
それですから髮油は東洋第一の賣れ行きある日本名物本椿香油に限ります
九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり
椿油なる品物澤山あり御買求の節頭上桶のせ二婦人商標に御注意あれ

金牌受領



料理店開業
私事從來新町に於て飲食店營業致居候處各位の御勸めにより左記に新築料理店開業致候間倍舊の御引立の程願上候
龍山漢江通三番地（舊練兵場京龍館前）
御料理仕出し　ことぶき
電話六三〇番

千代田のきもの
女學校時代から親み深い千代田で奥樣の御仕立物はキワ立つていつもよく出來です

○類似粗製品あり御注意な
（到處有名金物店ニアリ）
東京　阿部產商店

素人でも少資本で直ぐ開業の出來る有利なる
織元吳服特約店募集
特設第二回募集五百軒限り
希望者は郵券十錢封入申込次第規定書送る
群馬縣桐生市
坂藤商店特約營業部

精撰香油　かはらぬ油
すき油もん付　かはらぬ
お髮の美を增す最も良き御髮油

本舗　井　寺
大阪東區南久寶寺町四
關西發賣元　株式會社　鹽森源之助商店

寛永御前試合

小金井芦洲講演

第二八席

其内段々騒ぎが大袈裟になつて來て望月榮藏といふ男が『宰持て〳〵其の調子に連れて馬の曲といふのをやるから各々見て居るさ、素裸體になるさ襦袢一つ、向ふにあつた大刀を股の間に挾んで『ソレ、これが大坪本流の馬の曲だ、ハイヨーッ、パッ〳〵〳〵鞍上に人なく鞍下に馬なきが如く混沌として土砂を蹴立つて有様――さ云ひながらパッ〳〵さ杯盤の間を飛んで歩く、一同の者は面白がつて手を叩いてワイ〳〵騒ぐ、隣座敷の三曲はこれがため滅茶〳〵打毀されてしまひました 紅『マア浮橋さん、お隣が大分お賑かでございますこさね』浮『眞にマア面白さうでございます、さんな事をして入らつしやるんでございませう』さ間の唐紙を細目に開けて覗いて見るさ武士が素裸體で刀を股へ挾んで座敷中を驅け巡つて歩いて居る、全然帆掛けがいなさ風でも喰つたやうな腰付きをして居る、堪らなくなつたから袖で半分顔を蔽して居る 浮『マア、眞個に可笑いしぢやございませんか、ア、御様子を御覽遊ばせオホ……』さ四五人の女中が重なり合つて合の襖の隙間から覗いて居る内に、押すともなく自然後の方から重なり合つて覗いたので、力が這入つて前に居る女中が唐紙へ捕つた儘のめつたから閾が外れてガタドシンと唐紙ぐるみ引つ繰返る途端に後から折重なつて居た三四人が皆水府の家來の座敷へ轉がり込んだ、此様子を見て大島典膳『何んだ〳〵無禮な奴だ、武士が師弟圓滿に斯くの如く樂しく酒を飲んで居る所へ汚らはしい女郎共が襖を倒し狼藉に及び折角の興を削ぐとは不埒至極、捕縛へてしまいなさい』女『アレ御勘辨を……』と云はせも果てず大勢の者が飛掛かり、驚いて捕はれし小雀の如く瞬く内に女中達は下緒を取つて縛られてしまつた、然んなことは間を隔てゝ居る朝比奈の部屋では知る由もない、老人同志盃の数も重なつて大分好い心持ちに酩酊をして來た 三『イヤ、朝比奈氏貴公が扱巻きの昔は嘸お勇ましいお物語りがござつたらうな』朝『イヤ、誇るには似たれ共、お尋ね故にお話し申す、吾等十六歳の扱巻きの初陣を勤めた、時は永祿三年五月十九日、父朝比奈備中守に從つて戦場に罷り越した、然るに此時主君今川義元公は不運にして名もなき雜武者の爲め落命を遊ばし今川の家愛に沒落といふことに成つた、時に敵方は上丹下下丹下、中島、善照寺、梅ヶ壺、鷲津、丸目の七ケ所に砦を構へて激しく戦ふ、此處を固めし大將は佐久間大學といふ敵方に聞へたる豪の者、味方を苦しますこと一方ならず中すも殘念ながら味方の者、バッタ〳〵さ討死なし、屍は積んで山、血は流れて泉、吾等これを遙かに見て無念に心得、止むるのも聞かず馬を乘出し、群がる敵の中に突いて入り、馬上に於て一上一下、火花を散らしあつて戦ひしが、打物業は面倒なりと『イデャ組まん』さ双方得物〳〵を投げ棄て馬上にムズと引組んでヱイヤオーヤと爭ふ内馬は左右に別れて既に危く馬上より吾等落ちんとなしたるより滿身の力を兩の腕に籠て一喝して投出した、其敵は佐久間大學さすがの大學も脳骨微塵に碎けて無慘の最後をいたした、是が吾等十六歳の聊かの功名でござる 三『イヤさうもお勇ましうござつたらうな』朝『山口氏貴公は……』三

正紺印袢天 吾妻染工場 萬京染取次 電五二五番

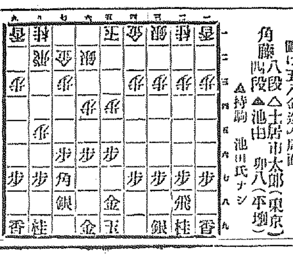
飯塚齒科醫院 本町一ノ一六(支那領事館前) 電話 院 一一四〇番 住宅 二九一一番
院長 東大醫學部專攻 飯塚 衛
副院長 東京齒科醫學士(目下米國留學中) 飯塚喜四郎
醫員 齒科醫 守屋 保久

鮮滿巡遊棋譜

土居八段

第六局(一)

於平壌大和町幇頂女學院會上
圖は五八金迄の局面
角落 八段 △土居市太郎(東京)
四段 ▲池田卯八(平壌)
▲持駒 池田氏ナシ



△八四歩▲七六歩△八五歩▲七七角△六二銀▲七八銀△五四歩▲五六歩△六四歩▲六六歩△七二金▲五八金△五三銀▲六七金△六三金▲四八銀△四二玉▲二六歩△三二玉▲二五歩△七四金▲六八角

(以下次號)

京城明治町 電話三四〇
產科婦人科 中央婦人病院
院長 衣笠舜山

七月十三日 (舊曆六月九日)

▲水曜日▲丁丑▲八白▲赤口▲軫宿▲暗剣丑寅▲破

▽八白▲登り過ぎては急轉直下不利の地位に落つる事あるべし
▽九紫▲午前中稍凶午後は大吉新舊事共に進むほど利益を占む
▲一白▲失敗多き日新事は冷靜に考へてから行ふべし衛生用心
▽二黒▲倦怠の日小事と雖も油斷あるべからず新規の企て成り難し
▽三碧▲平穩なるも動もせば迷惑な事持ち込まる▲日落事は吉
▽四綠▲迂闊にして虚を突かる〻日求職金談縁組等して功なし
▽五黄▲諸願成就の日開店旅行求職結婚其他文藝方面にも大吉
▽六白▲運氣よく諸事進んで利益あり新事業の計畫に有利の日
▽七赤▲焦らずば拾ひ物あり急けば躓く如き日心して進むべし

登録商標 猪印

緑綬褒章御下賜

安住かとり線香

直線形及渦巻形各種

直線形は例年通り一函毎に景品券附

猪印のみとり粉本舗

株式會社 安住大藥房

大阪市北區宮田町 電話北二三五〇、二三五一

▼最寄の藥店荒物屋等で御買上を乞ふ

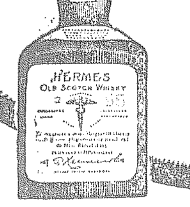
173

Hermes

ウヰスキー ヘルメス

季節向進物品!其は先づ第一に

ヘルメスを推奬せざるべからず



大阪市東區北濱二丁目 壽屋洋酒店

脳病良薬 レーベン

レーベンは醫學博士岡田先生を初め醫學諸大家の賞讃を博したる腦病神經衰弱ヒステリー絶好の良劑なり

一度レーベンを試みたる人は永久レーベンを賞用せらる

先づ其一圓乃至二圓を購ひし人は次に必ず其最も大なるものを求めらる 何故か 米食人に適合すべき植物性藥にして腦の營養素高貴藥リンサンの多量に含有せると其品質最優秀にして服用量少くして効驗極めて大なればなり。論より證據腦病患者よ善は急げ今直ぐに思ひ立つた時に買給へ本劑は大黄主劑の下劑にあらず故に服用後腹痛せず

醫治効能 腦病、神經衰弱、づゝう、めまい、のぼせ、便秘、貧血症、不眠症、ヒステリー、記憶減退、陰萎、遺精、早漏、夢精、房事過度、生殖器障害等は皆本病に起因するものなり故に最後の試藥として善は急げ今直に服用あれ

藥價 五十錢(試用分) 一圓、二圓、三圓、五圓五十錢の五種あり 全國送料無料

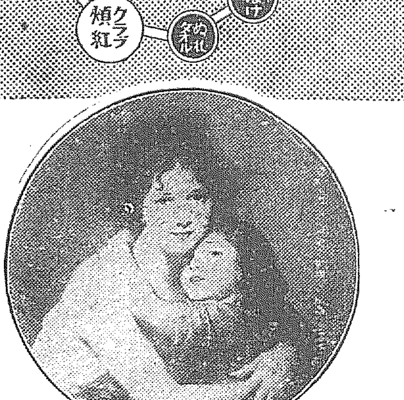
無代進呈 ハガキで申込次第本劑の發見者當持醫學士著腦神經衰弱療法の及其他増田博士森學士共著精神療法の二冊直ちに送呈す無遠慮申込あれ

本舗 東京銀座弓町二二 電話京三〇八番 弘濟藥院 中南定太郎 振替東京三三二番

大阪安土町堺筋 電話本三〇〇七番 弘濟藥院 中南定太郎 振替大阪三四四番

お化粧の順序

カテイ石鹸 クラブ洗粉 クラブクリーム クラブ白粉 クラブ頬紅 クラブ粉白粉 美人



顔のアレぬ

カテイ石鹸

四十余年を石鹸に捧げたる中山太陽堂技師ウエンライト氏製造擔任

胃腸藥 タラコン

此タラコンは中世紀に於て補精益氣の妙劑、延命長壽の奇藥として珍重せられたのですが村井弦齋先生は更に之れが胃腸に靈驗あることを發見して弘く一般に施藥し重病の胃腸患者を救はるると實に二千五百有餘人に達しました弊園が故淺田宗伯先生秘法の靈劑と配伍するに及び愈々其靈驗を發揚し實驗者の禮意を表せらるるもの無慮一萬に上り以來帝國大學教授を始め專門家の熱心なる研究に依りタラの成分闡明せられ其結果の世界に發表せらるゝに至つて愈々益々聲價を上げ今や内は某宮家を始めまつり上下各階級に外は米國及加太陀を始め廣く海外各地に愛用せらるるに至りました、此藥は第一に弛緩したる胃腸の筋を緊縮するので胃腸アトニー胃擴張胃下垂等にて食物の胃腸に停滯する人胃腸の伸縮し蠕動する力が衰へて消化不良を起す人又は便秘し又は下痢する人何れにも卓効があります第二には胃液を整へ其分泌を順當にするので胃酸過多の人胃液の少い人酸い水や苦い水やグップの出る人空腹時に胃腸の工合悪く或は疼痛を感じ或は痙攣を起す人特に胃潰瘍に靈驗があります第三にはタラの一種の不可思議なる刺戟の力であつて此刺戟に依り胃腸に生じた異生物を驅除し手術の外療法なき癌腫にさへ驚くべき效果を奏します更に此藥の配伍を變へると色々の病氣に神効を發揮しタラコン糖尿湯は糖尿病に奇効があり第五特方タラコン湯は醫師も治療の道なしとする腸結核の下痢發熱盗汗を治して大に健康を増進し驚嘆すべき成績を現します此タラコンは在來の重曹劑や消化劑や又は近來頻出の胃腸藥とは自ら別物で呑で直ぐ一時の氣持ちをよくすることはなくとも自然に根本的治療の効がありますと人生幸福の源泉は健康で其健康の基礎をなすもの實に胃腸です弊園は此幸福の源泉たる胃腸の藥として靈驗あらたかなる此タラコンの御服用を御勸めするのであります

◎藥價散藥煎藥各五十錢、一圓廿錢、二圓五十錢、五圓、十圓 タラコン糖尿湯盲腸湯第五特方タラコン湯各一圓五十錢、三圓、六圓十二圓、送料十二錢、海外四十五錢

新藥 タラコン精

本劑はタラコンの有効成分全部を日本藥局方水製エキス製法に倣ひ特種の技工を加へて抽出し稠厚エキスとなしたるものなり、効驗確實、用法も簡便です ◎藥價八十錢、一圓五十錢、三圓、送料同前

東京市小石川區下富坂町廿番地

本舗 無量壽藥園

電話小石川二九九六番 振替東京二〇〇二一番

産鐵の先決問題
解散決議取消＝重役改選＝着手線路

幾多の曲折を經て漸く存續に決したる産鐵會社今日の先決問題は總督府より解散認可申請の却下を受くる事にして同社重役伊藤氏今回の入城は右却下に就き總督府の諒解を得るにあるは云ふ迄もなく總督府としても右却下に付いては前後の行掛り上相當の考慮を要すべきを以て同會社としては鐵の解散決議が却下後に於ても商法上殘存し一の障碍たるべきを以て來る七月初旬臨時株主總會を開き減資の程度問題を附議すると同時に解散決議取消しの決議を爲すと共に今後の方針を決定し其結果により正式却下の申請を爲すべく減資は五百萬圓乃至一千萬圓の範圍なるべく尚重役より責任上の辭職問題も出づべく場合により重役の改選を見るに至るやも知れず兎に角來る臨時總會に於て今後の大方針決定せられ愈實行問題に移り九月中には工事に着手すべく重役會に於ても意見の一致を見たりとの事なり工事は第一に金泉安東線より着手するの方針らしく同線は既に實測も濟み居れるが約枕の拔き取られたる箇所もあるを以て一應概測をなしたる上工事に着手する事となるべしと

朝鮮に於ける肥料の趨勢【七】
足立丈次郎氏談

過燐酸石灰の如きも年々需要增加の傾向があり内地の各人肥會社の賣込競爭漸く激甚を極めんとしてる又製藥業の興隆による鐵肥、溫突より生ずる灰の利用等朝鮮に於ける肥料の前途は研究の餘地が多い、殊も

溫突灰は 漸次利用せらるゝに至り最近京城より地方に搬出せられた量は二十萬貫を下るまいと思はれるこれを要するに一般の肥料に對する注意は今少しく熱心でありたいと思ふ現今魚肥米糠燐安骨粉の如き多量の肥料が朝鮮内で生産せられてあるにも拘らずその大部分を移出し反對に多量の大豆粕、過燐酸石灰を輸移入せるが如きは明かに自作自給の精神に反するものである

これ即ち 製造者が販路に對する無智識に基くのと肥料業者及び農家等の不熟心に基因するものと謂はざるを得ない今少し生産者は肥料商と肥料商は農業者と連絡を密接にしたいものである。多額の運賃を費うして而も廉價に内地に肥料を移出するのは愚の極と云はざるを得ないこの外種々の原因はあらんも大豆粕生産地たる滿洲に近き

西鮮地方 に於て大豆粕の消費が尠くて、過燐酸石灰が多量に内地から移入せられ、過燐酸石灰の生産地たる内地に近き南鮮地方に寧ろ大豆粕が消費せらるゝが如きも亦興味深き問題ではないか今や我が國の食糧問題の解決は鮮米の增收に待つものが多い然し此の增收を圖る上に於て肥料施用の必要缺くべからざる者たるとは言ふまでもない。されば年を逐ふて肥料の需要の增加するは當然である。

米穀法の適用
全國商議提案
高井建次氏談

今回の全國商議聯合會には京城商業會議所としては當初何の提案もなかりしが出京後大邱商議所書記長と協議の上東拓及食糧局長等の意見を叩きたるに例の米穀法を朝鮮に適用方を政府に要望の件を提出した勿論米界の現狀より見て朝鮮に米穀法を適用せば經濟と統治上に好影響あり此の見地にて右の案件を提出しで新潟縣の大反對ありたる外殆んど全員の贊成を得八會議所委員に一切を委託する事となつたので之が愈朝鮮に適用さるゝ事となれば朝鮮の利益は蓋し大なるものがあらうと信ずる

木浦金融商況

米 六月上半は阪地相場に支配され内地との商勝ち見ゐべきものありしも月央以後地方よりの廻着米減切り減少し却て奧筋へ米の逆送り見るに至りたれば玆に地場相場も現出し月末三等玄米二十三圓處を唱ふるに至り阪地に比し逆鞘を呈したり

海藻 出廻盛季に入り廻着相當あり相場又好調を呈し買布海苔の如きは物百斤八十圓を呼ぶに至り移出相應行はれたり

輸移入品 一般購買力の減退に加ふるに農繁期に入りしため清涼飲料夏物の賣行卵々ありしも外極めて取引不振なり

金融 移出米界は不振に陷り輸移入界又沈靜の狀を呈したれば資金の移動を見たるも素より大勢に影響少く市況不活潑にして金融閑散に經過せり

木浦最近雨量

木浦地方は連日霖雨至……月中に於て雨量頗る多く降雨日數十八日雨量百八十四粍を……

東拓移民會合

東拓京城支店にては十一日午前十時より元水原管內移民及從來の京城支店管內移住民代表者六十餘名を同店樓上に召集し移住民懇談會を開催し鈴木支店長村上事業係長より此度移住民の爲めに設けたる種別變更土地增段變更方法等に付講話あり終り別室にて午餐を共にし散會せり

板硝子競爭

板硝子は目下需用期に入れる爲め内地は五十錢高京城は上向き氣配なり京城に於ける日米硝子、旭硝子は協定値段を以て取引しつゝあるも他方よりの競爭頗る激しく相場は亂調にて公定相場なき有樣なるが日米及旭の協定卸値は大體左の如くなり

ピー赤變	箱	十六圓
シー黒變	箱	十四圓五十錢
シーシー松印	箱	十三圓

東畜重役會

果洋畜産株式會社にては十三日午後二時より同社內に於て重役會を開催すべきが入城中の川上東拓理事も列席すべしと

漢銀店長會議

漢城銀行にては事務打合せの爲め來る二十日より同行樓上に於て支店長會議を開催すべしと

洋紙氣配軟弱

洋紙は製紙會社の生産二割減も其効力乏しく需用益減退すると共に六月初旬より漸落歩調を辿り眼先軟弱の狀態なるが京城市況も內地相場の影響にて氣配軟調需用も極めて閑散なり目下の相場はエー模造紙一斤三十三錢ビー模造紙一斤三十錢中質印刷紙一斤三十錢內外更紙一連七圓內外神戸用紙十八番四圓所を唱へ居れり

○鮮銀券日報 九日現在左の如し

發行高	九七、三一一、六七八、〇〇〇
正貨準備	四七、三九七、〇九九、〇五〇
外正貨	…

○日銀帳尻 八日現在左の如し

發行高	一、〇六二、三一八
正貨準備	一、〇二三、一八
保證準備	一二〇、〇〇〇
貸出高	七七、五八一

○京城金利 九日現在左の如し

コール	東京	大阪
無條件	七、〇	六、〇〇
翌日物	五、五	五、〇〇
六十日物	一四、〇	一三、五〇

普通割引歩合　二三、〇

金剛砂

▲此頃鮮人の競賣所が市內各所に於て開かれ何れも相當の客足を呼んで居る▲來客は殆ど鮮人のみで綿布類其他諸雜貨を賣つて居る▲朝鮮歌を吹き込んだ蓄音機も設備して鳴物入りである▲こんな競賣所が出來るのも矢張り不景氣の結果であらう▲唯注意すべきは此種の競賣所に有り勝ちのサクラの設備もあると云ふだから御用心が肝要だ▲相場と僞電とは緣故が深い從來朝鮮では米相場に僞電は附き物であつた▲僞電で儲けるなぞは眞個の儲けでない

殖債償還抽籤

殖銀にては既報の如く十一日午前十時より同行樓上にて第四第五回社債償還の抽籤を行ひ頭取理事各課長矢鍋理財課長も立會せり

仁川驛成績

仁川驛六月中運輸收入は七萬六百七十六圓十五錢內貨車收入五萬六千二百九十五圓客車收入一萬四千三百八十圓にして之を前年同期に比すれば客車收入二千九百圓合計四千七百九十一圓餘の何れも減少を示せり

商議評議員會

京城商業會議所にては十一日午後二時より臨時評議員會を開き全國商議聯合會に出席せる高井建次氏より同會に對する報告を聽取し尚朝鮮私設鐵道協會照會事項に關する答申の件に付協議したり

株式（十一日）
現株市場出來値

銘柄		前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮銀	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖銀	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商銀	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商銀	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
漢銀	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
韓銀	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝土	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿毛	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電興	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紙	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝郵	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖鐵	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
南鐵	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東亞	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

乙の部

銘柄		前場	後場
京信	寄 引	[illegible]	[illegible]
安取	寄 引	[illegible]	[illegible]
大新	寄 引	[illegible]	[illegible]
上取	寄 引	[illegible]	[illegible]
新東	寄 引	[illegible]	[illegible]

短期取引

銘柄		前場	後場
京取	寄 引	[illegible]	[illegible]
仁取	寄 引	[illegible]	[illegible]
大新	寄 引	[illegible]	[illegible]
滿毛	寄 引	[illegible]	[illegible]
朝紡	寄 引	[illegible]	[illegible]
電新	寄 引	[illegible]	[illegible]
拓新	寄 引	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	九日後場大引	十一日前場寄付	十一日前場大引	十一日後場寄付
大株	一五四・〇〇	一六〇・〇〇	一五七・九〇	…
同新	一二五・四〇	一三四・九〇	一三三・六〇	一三五・〇〇
郵船	一三三・〇〇	一三三・四〇	一三三・九〇	…
同新	五〇・五〇	六〇・一〇	五〇・二〇	…
商船	五八・一〇	五八・五〇	六二・一〇	…
同新	一八・九〇	一八・六〇	一八・四〇	…
鐘紡	三六〇・六〇	三七四・一〇	三六八・一〇	…
同新	三五一・五〇	三六五・〇〇	三六二・一〇	…
東紡	…	一五八・〇〇	一六〇・九〇	…
日糖	八九・〇〇	八九・五〇	九五・九〇	…
上取	七三・〇〇	七二・五〇	七二・九〇	…

東京現株

銘柄	十一日前場	九日後場
鮮銀	二八・五〇	二八・〇〇
同新	四三・〇〇	四二・〇〇
東拓	一五八・〇〇	一五八・〇〇
同新	一九・六〇	一九・五〇
滿鐵	二七・〇〇	二六・〇〇
同新	一九・一〇	一八・七〇
殖銀	二三・〇〇	二二・〇〇
同新	一六・五〇	一六・五〇
東株	二五・〇〇	二五・〇〇
同新	一八・〇〇	一八・〇〇
京取	七〇・〇〇	七三・〇〇
滿毛	一四・五〇	一四・〇〇
朝紡	一八・七〇	一八・三〇

安東株式

○九日後場 安取當 寄付 一九・四〇 大引 二〇・〇〇 ／ 安取先

○十一日前場 安取當 寄付 二〇・五〇 大引 二〇・一〇 ／ 安取先 二二・三〇 二二・三〇

前場は好勢
大新中心人氣

今前場の京取は依然ボンヤリを呈して短期週間共に高く七十圓の大關門を割込まんかと懸念されたが別記の如き大新の暴騰は他の諸株にも好影響を與へて引際幾分盛返し來り即ち短期寄付七十圓四十錢より六九十錢と引締り跡一圓臺に擡げ二圓トタ大新は人氣の中心を爲し前項の如き暴騰を告げ京信は短期の强材料として買氣あり今週四十四圓五十錢と寄り跡三圓五十錢を安値に四圓と引け一圓十錢高來週四圓に寄り三圓五十錢を安値に七十錢と引け三十錢安取は地場の高報に今週二十圓五十錢と寄り十九圓八十錢と引けた

大新爆發
大阪延百三十八圓

今前場の大新は短期百二十錢と八十錢高に寄り跡ぐ／＼買進められて四圓五六十錢處を挾み合ふ折しも

五十錢の入電 ありて餘りの突飛高に一時は誤電ならずやと疑はれしも各所の入電一致して確實なりと判明するや

買氣は翕然として起り一氣八圓ドタに飛び跡五十錢刻みより一圓刻みの大巾飛びを演じて場面は凄壯たる氣分に滿ち三十圓の安值を利喰ひ押しを喰ひて三十圓臺を往來し跡阪地の利喰押し を傳へて更に二十六圓五十錢より八圓五十錢に買留ぼれて七圓六十錢より八圓二十錢を挾み來り前場は今週十錢と打止め六圓八十錢高は百二十七圓五十錢と寄り八圓四十錢を高値に八圓十錢と引け六圓八十錢高來週廿八圓五十錢と寄り八圓五十錢を高値に八圓十錢と引け五圓八十錢高を示してけた

本日の受渡

京城本日の受渡高は株數一萬七千七百十枚代金百四萬三千三百二十一圓にして之れを前週に比すれば株數三千百二十七枚代金二十七萬二千三百七十二圓の增加なり內譯左の如し

銘柄	株數	代金
京取	一〇、〇九〇	七一六、三九〇
京信	二、七〇〇	一一〇、七〇〇
大新	一、〇〇〇	一三〇、四〇〇
仁取	一、三六〇	二六、八〇〇
安取	一、八〇〇	四四、六〇〇
滿新	五〇〇	七〇、二〇〇
朝郵	五〇〇	九、三〇〇
朝紡	二〇〇	九、六〇〇
電興	一〇〇	八、七〇〇
朝紡	三〇〇	九、〇〇〇
殖鐵	二〇〇	三、八〇〇
拓新	一五〇	三、六〇〇
鮮土	二〇〇	三、一〇〇
京取	一〇〇	二、二〇〇
東亞	一〇〇	二、五〇〇
計	一七、七一〇	一、〇四三、三二一

前場

京取(今)	七〇、九〇	八〇	七〇	七〇
	一五〇	六〇	七〇	二〇
京信(今)	四四、五〇	三、五〇	四、〇〇	
安取(今)	二〇、五〇	一九、八〇	二〇、一〇	
大新(今)	一二七、五〇	一二八、四〇	一二八、一〇	

短期取引　出來高 甲 四千八百八十枚 乙 三千三百八十三枚　累計 甲 三十三萬三千七百七十枚 乙 十三萬六千二十七枚

本日の出來高 一萬枚　累計 十三萬百七十枚

鍾紡の伸力

大阪電報は今朝鍾紡の先物新高に十四圓方の暴騰を入れたが斯く鍾紡の騰貴は綿絲布界の好況にあり更に理方には仕勝ちの中心勢力があつて其中心に其歩み他株紙類薄の暴騰が鍾紡の騰貴を助け斯くして株薄の斯株は将て逐日深甚になりつゝあり且つ其值嵩ことは云へ操縱關係よりすれば僅に買除地の存するのも一因とせねばならぬ半面に於て玄人筋こそ再三の突込買に手を燒いた經驗から容易に買はなかつたものゝバラ買は巡角値嵩さとして賣越

大新大商内
一萬枚に達し開業以來の出來

大新今朝の暴騰相場に短期の出來高一萬枚に達し開業以來のレコードを破れり

大新再逆日歩

本日短期の大新受渡は渡方千三百七十枚に對し受方二千八百八十枚あり再び株不足を告げて七十錢の逆日歩となつた之れ大阪延べ百三十八圓五十錢の寄りに對し當地は高値三十一圓五十錢に止まり跡延三十二圓臺を入れて當地は二十八圓臺を打ち其間四圓以上の値巾あるを利用し鞘取り商內行はるゝ結果なり

主要株歩ミ値段

	前場				
京取	七〇	四〇	六〇	九〇	一二
○	二〇	四〇	五〇	七〇	九
○	二、〇〇	一、五〇	三〇	二	
○	四〇	五〇	四〇	三〇	二
大新	一二三、〇	三〇	四〇	五	
○	六〇	三、〇〇	一〇	四〇	
七〇	四、〇〇	五〇	六〇	七	
○	八、〇〇	五〇	九、〇〇	五	
○	三〇、〇〇	一、〇〇	三〇、		
○	一、〇〇	三〇、五〇	一、		
○	五〇	一、〇〇	三〇、五〇		
四〇	七〇	五〇、三〇、〇〇			
二九、五〇	四〇	二九、〇〇	八		

吉金仲買店

仁川米豆取引所仲買人　電話長七六番　二五番　四番

ひ一種の仕手の擱揚相場と多募を括りて乘ずべき間隙を與へたのみならず綿糸品なる直接の高材料は遂に此際賣方を煎れ出すの物凄さに至らしめた事情は煎れを呼ぶの原因で踏上げの斯見るべき高値を示し……

米況（十一日）
仁川正米
前場機會待

休日前阪地の伸悩みと小口買方の賣投げを呼びて二十四圓四十錢と押し五錢と頭重く打止しが引跡阪地の氣配高に正米シッカリを添へ今朝は再び買氣を盛り返して……

▲第二節 當出來ず中……
▲第三節 大阪四節九十七錢より……
▲第四節 當中出來ず先……
▲第五節 當中出來ず先五十錢より……
▲第六節 當出來ず中八十錢先五十六錢と始めしも小口買方の投げ物に……四十八錢と押し九錢と商引せり

盲動賣警戒

現下の期米は現物に比して割高なれば……至る丈け保合は……各集散市場の正米氣配は……農家の賣惜みのみにあらず……何れにせよ……他動的に買方の無理の利く折柄なれば採算のみを根據に置き離き點もあり輕擧盲動は慎しむべし

侮り難相場

正米の採算よりして定期割高の觀ありて過日の高値たる二十五圓を上廻るのみならず……

金太の中限買い

新甫早々先限に乘替へを急ぎかけし熟熟心溫氣筋烈は爆發後に於ける中先の關係を好材料として……

賣買差引殘

○二〇〇	▲四三〇〇
買方	一〇〇
…	…

仁川米豆取引所仲買人　仲買店　仁川海岸町　長電話　九一〇五　六六番

○十一日前場　寄付　二四・五五　… 後場 … 公定值

前場	寄付	止值	高值	安值
一節	二四・五五			
二節	二四・五九			
三節	二四・六三			
四節	二四・四六			
五節	二四・六二			
六節	二四・五九			

後場不勢

▲第一節 大阪後寄三十圓九十錢の……當中出來ず先二十……
▲第二節 當中出來ず先六十錢より……
▲第三節 先大阪の跡安……
定期大豆 ……第三節四十二錢

京城正米市場

相變らず三等合格二十二圓六十錢地場上玄二十一圓六十錢…白米は大阪沖著二十八圓二十錢見當の入電ありしも餘り注文入込まず…

白米弱持合

大豆

……

小麥

小口ながら新物も……

米穀餘聞

仁川不二商業の村上米穀檢査所長が……

後場

出來高	九千九百石
第一節	當出來ず中…先四圓四十錢

各地期米

○九日後場止め

東京	三〇・五三	大阪	三〇・七六
兵庫	二八・九九	下關	二八・六四
桑名	二八・六八	名古屋	二九・二二
熊本	二八・六三	金澤	二七・三八

大阪三品

○十一日後場寄付 / 前場寄付

限月	寄付	前場大引
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]

下關期米

○十一日前場 當限 寄付 … 止め …

兵庫期米

○十一日前場 寄付 三〇・六九 止め 三〇・九〇　十一日後場 三〇・八九

北島仲買店

仁川米豆取引所仲買人　電話長三一八番　本店電話一七、二七、二一番

大阪期米

○十一日前場　當寄 二九・〇一　十一日後場 二九・〇四

東京期米

○十一日前場先限　寄付 三〇・三〇　十一日後場先限 三〇・四九

釜山正米

群山正米

仁川正米

南大門廻穀

大破格提供　内地ア ル用信デ一番　最上ゴム靴　品質優良　價格低廉　耐久保證　大人學生各種　豆靴　チヨコレート（黑）　神戸トモヱ護謨　京城府本町一丁目二九　京城出張所　電話一六三四番　卸賣專門

山田ビルブローカー　株式金融信託　有價證券賣買　大阪市西區…　電話櫻川一五三九番

株界大破亂!!警戒?時は今!!　保證信託預り開始

各宗本山佛具御用達　小倉佛具店　京城本町一丁目　電話三一五七　振替九五七二一

小兒寄應丸　良藥　樋屋　昔から名高い小兒藥の王　可愛お子達には是非　大阪天滿橋　本家　樋屋合資會社製

中風病　加古忠兵衞　明石市中町九

最新刊　かたばみ更紗　各科教授細目　日本國民經　神皇紀　枕草子評釋上　ルーテル傳講演集　數學問題集　大阪屋號

錫製細工元　玉仙堂　京城

京日案内　電話參五參四　京西紙物舖　借家　電話　土地　女中　古本　高給　入用　採用　店員

曙

德田秋聲 作　近藤紫雲 畫

第一九七回　暴風雨の夜（3）

辰衛の後を慕ふて走つたと聞いた小山は、お須磨に對する嫉妬の情が一層強く、激しく起つたのであつた。

「己れ何うしてくれるか思ひ知れ、若し承知しない時は！」然う自分に叱るやうに、獨語を言ひながら、お須磨が駈出したと云ふ方向へ、彼は驀地に走つて行つた。暗いのも、雨も、風も、彼は意としなかつた。早く女を捜し出してといふ一念で胸は一杯であつた。

宿からもの・五六丁も來たらうかと思ふ時分、「辰衛さあん！」と呼んだお須磨の聲を耳にした。そして、直彼は聲のする方へ駈けて行つた。と或る角を右へ折れて、海へ出ようとするところで、小山はお須磨に追付いた。しかし、辰衛の影はそこらに見ねなかつた。彼は首尾よしと頷きながら、

「お須磨さん！」と呼んで、行きなりお須磨の袂を捉へた。

お須磨は誰か後から駈けて來るとは思つたが、それが小山であらうとは夢にも知らなかつた。彼に然う聲を懸けられた時には身が竦むほどぎよつとした。

「お須磨さん、何處へ行くんです、一體？」小山は自分の手を振離さうとするお須磨を、横からしつかと抱いて、ひたと顔を摺寄せた。

「離しておくれ、大變だから、あれ辰衛さんが海へ！」お須磨は狂氣のやうに叫んで、身を悶ゐた。小山にはしかし、それが一時逃れの誇張した辭であり、また狂言としか思へなかつた。

「なに辰衛さんが海へ？は・・・莫迦なこと。あの人にそんな思ひ切つた勇氣があるもんか。」

「い・ね、然うぢやない、あの人は必と死に・行つたんだ。死なしちや私が濟まない。私が殺したも同じことになる……。」と、お須磨は闇の中を屹と見詰て、聲までおろ／＼させてゐるのであつた。

「ぢや何か、死なねばならない事でもあるんですか？」

「ね？」

「まあ、そんなことがあるんですかよ。聞かうぢやないか。」

辭が何時かぞんざいになつて、彼は相手を引据ゑるやうに、お須磨の手をぎゆつと握り締めた。

「……。」

「さ、言つてごらん、言へないだらう。僕の前では言へないだらう。」小山は續けざまに然う言つて、「お須磨さん、あんたは愈、畜生道から救はれない人間だね。」

「ね？何だね、お前、言はしておけば、つべこべと、滅多なことをお言ひでないよ。畜生道とは何だい？」お須磨はぎよつとしたが、弱身を見せまいとして強くきつぱりと言つてのけた。しかし、眼は不安さうに四下を見廻した。

「滅多なこと？へん、へ、んと言ひたいくらゐだ。」と、小山は鼻であしらつて、「ま、左にこんなことぢや話は出來やしない。雨にも濡れる。さ、僕と一緒にそこまで來なさい。幸い物置があるやうだ。」然う言つて、小山はお須磨の手を引張つた。今來た路に漁夫が漁具か何かを入れる小屋のあることを、前から知つてゐたらしい。そこを直ぐ彼は思ひ出したのであつた。四下は愈暗く、風も勢ひを增して吹いて來た。沖には漁火も見ねず、海から吹き上げる風が寒く當つて、二人の衣物の裾がばた／＼と闇に狂つた。お須磨の鬢のほつれ毛が、痒に小山の頬を撫で、白粉の香がぷん／＼鼻を刺激するのを、彼は快よく感じながらもう都然としてはゐられないほどに興奮した。

「いゝわ、濡れても介意はない。何でも可い。離しておくれ、私は急ぐ……。」隙を見て逃出さうとするのを、小山は荒々しく捉へて、

「これでもまだ、そんなことを言ふのか。お須磨さん、あんたは好くも／＼、僕を欺したね。畜婦んだね？」悲痛な聲を絞り出すやうに言つた、小山は闇の中に光る眼で屹と睨みながら力に任せてお須磨をどんと突いた。お須磨はよろ／＼として、磯の砂の上に仰向けに打倒れた。冷たい雨がパラ／＼と其の白い顔に降りかゝつた。

パン　神戸屋　電話一一五〇

短歌　矢橋小瓶選

優雅華麗にして最も卓越せるみのや京染店の都御誂模樣染

幸あれと　山梨　京子

幸あれと願ひしものゝみちのくの佳み家も君にはかなしさかや

尊かる親さのゐにしたね／＼に賴み想にやせしか汝は

強く汝が抱きし戀もわが戀もうつろさなりぬあわれ二人は

艶やかに照る日も曇り相摸灘浪もさゞろに亡せしわか戀

浪に浮く伊豆の岬の紫のかすみの中に亡ひし君

○　背田みづほ

くろずみし茄子の葉あわれ夕映ゆに重くうなたれ夏たけにけり

家裏のなすび畑に夕日あり葉ぼうなたれて動かざるかも

なんと云ふ心たぬしさよ大いなるなすびちぎりつ夕日に歩む

靜かなる夕日の前に吾が畑のまろきなすびを見るが樂しく

吾つくり吾今ちぎるこのなすび一つと云へどおろそかならず

○　鈴木まなぶ

捨てゆきし子ぞ憎みつゝおめつちの世に逢ふ日なき日にゆきあり

唯一度逢ひば昔の思ひ出に君や走りて來むと思ひしか

かの山に燃き居もて抱きつて永久の戀そさ響ひしは夢か

男てふ靈氣地のおらが沈默の辛さけ汝が死にもまされり

天地の果に動つきぶよりわれ懺悔せむ日はなき如し

○　曇天兒

がけの上の家居よろしもすゞろかに窓あけありて三味を彈く音

この家のあるじ思ほゆすゞろかに明けある窓のくれなゐの花

大の家はのぞくさせれど階下に悴みてゐて寂しくなりぬ

投稿は便宜上平壌旭町京城日報平壌局矢橋宛送られても[illegible]

新刊紹介

出版物に關する紹介は總て本社調査部宛の事

▲日本魂（七月號）　要は國民教育の改善と潮風韓語泉澄ます下流混濁の根本を糺せ／社會政策の實行神戸正雄數ある領土と本社季彥飛倡高原の神秘郷美高明歐米觀察記後藤武夫其他（二十五錢東京京橋南傳馬町日本魂社）

▲小說俱樂部（七月號）　お牧江馬修／社會主義者が石丸梧平／シヤカタラ首松原與香戀の三角關係奧山晃一／樹を觀て感ず石井香夢／母の愛大森鬱因の月小寺貞子共他六月の小說梗概等（六十錢東京牛込東五軒町民衆文藝社）

▲世界國體の組織に就て　卅錢東京麴町區内山下町一國際聯盟協會

▲思想の進行と國際聯盟の立場　十五錢東京麴町區内山下町一國際聯盟協會

▲日米戰はず　十五錢東京麴町區内山下町一國際聯盟協會

▲軍國主義打破　三十錢東京麴町區内山下町一國際聯盟協會

▲考へ方（七月號）　四十錢東京神田駿河臺鈴木町共研究社

▲資生（六月號）　一圓東京日本橋通四丁目わんや出版部

▲冠句の泉　三十錢岡山縣上道郡芳野村中野京都文藝社備前支部

▲市町村雜誌（三三一）　二十錢東京芝田村町日社

▲英文學生雜誌（七月號）　二十五錢東京神田錦町三北星堂

▲衞生會雜誌（四五二）　六十五錢東京麴町大手町一大日本私立衞生會

▲大門（七月號）　川柳雜誌會費月二十錢京城府龍山漢江通一六朝鮮川柳會

▲鷄林　非賣品朝鮮交換會

▲會心（二の七）　故三島前會長記念號三十錢朝鮮殖産銀行友會

▲三扇會誌（二七）　非賣品京城日之出町三扇會

▲文化（二の五）　二十五錢京都下京區東小路新町西内外出版株式會社

▲朝鮮農會報（二六の六）　二十錢京城道本町日鮮西喇里共會

▲東拓月報（一一）　東京麴町區有樂町一東洋拓殖株式會社調査課

▲入竺斷り（河口慧海氏譯）　本書は釋尊滅後八百五十年代印度那爛陀寺に於て大乘中道義を顯揚したるシャンテーバ師が佛教の眞義たる正知正行の組織的なる菩薩行を知らざるが故に眼前の利益に眩惑する者多きを憐み釋尊の經說に隨ひ要を取つて本書一部を編述す本典は甚だ難解にして印度に於てすら註釋書の著述せられたるもの非常に多し譯者河口氏は印度及び西藏に在る事二十年其の蘊蓄せる梵語藏語を傾注して梵藏の本書を比較參照し、譯せるもの何々余等自ら襟を正さしむるものあり（一圓東京日本橋本石町二博文館）

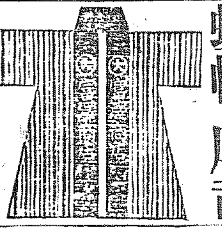
▲私は早稻田別科を修業せし者なるが、野球狂の名社に奉職致し度給は多め御世話を願ひます（アイオー生）▲小生は本年渡鮮した者ですが内地より來た者は一度は必ずまなりや病に罹るとの事ですが之が豫防法として有効なものは無いでせうか又病の際は何んと云ふ藥が一番好く効くか何卒本欄まで御知らせ下さいませ（不安生）▲石膏細工（陳列用の人物像高八九寸）を賣つている店があつたら此の欄迄御報下さいませ（石膏狂）▲八日蹴者平塚生氏へ是非譲受けたし（社内野崎生）▲私は城附近にて発豚飼業希望に候へ共土地無之困り候本紙愛讀諸氏にて右適地所有或は所在御承知の御方は當面又は本欄へ御通知被下度願上候（通義洞七番兇翁）▲妾は夜々裁縫し習ひたう御座いますが適當な女先生が御存でしたら此欄まで御知らせ下さい（勉強生）

アセモ　タダレ　最新藥

株式會社　和光堂　京城本町一丁目

定價　壹円廿錢　六十錢　四十錢　二十錢

賛化病院　內科　小兒科　入院隨意　施療す　每日五名を限り　醫學博士　古城憲治　京城明治町一丁目　電話二四一番



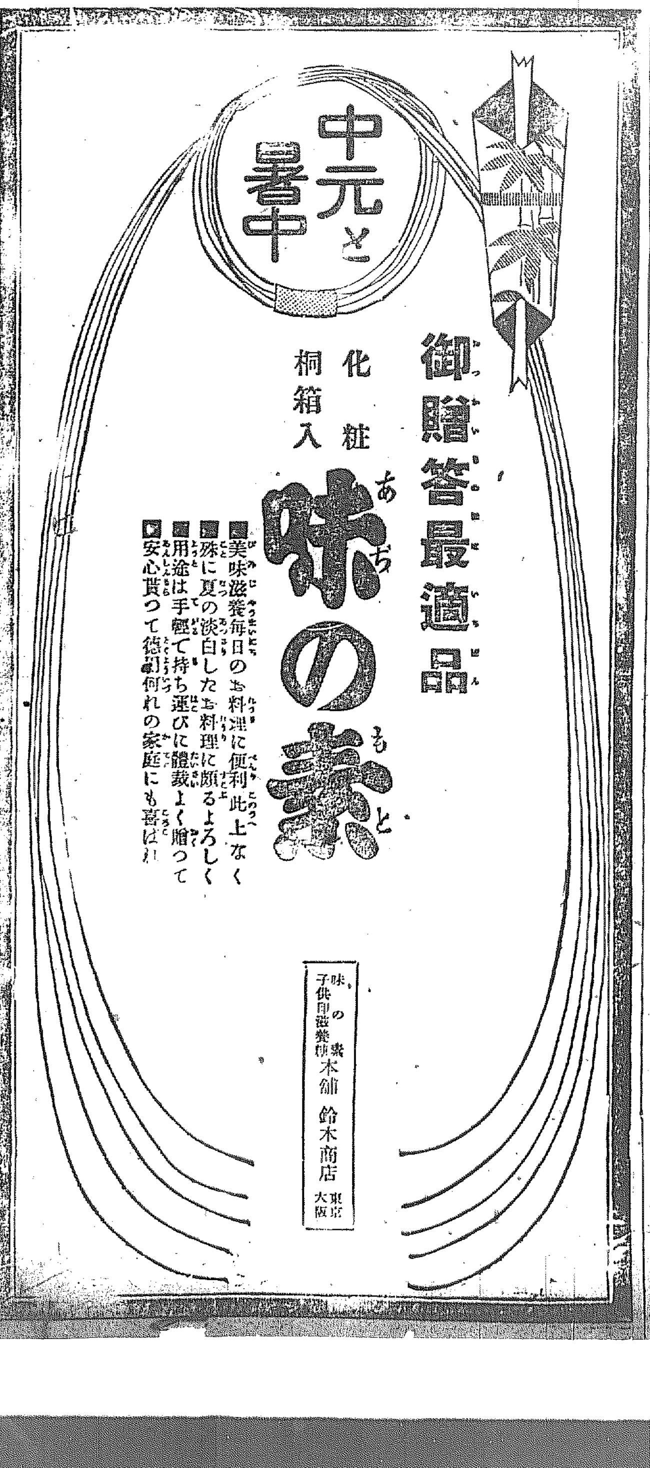
蚊帳、厚司　扇子　團扇　問屋　京城明治町通り　大　富澤商店　電話一〇一二番

氣分に於て

……既に現代人の嗜好に適してゐるとの御評を賜はつて居ります福助足袋は「穿く身になつて作る」といふ事に深く意を用ゐてゐますので、益々皆様のお氣に召す一方で御座います。色の具合から恰好のよさ扮ては洗ひ晴れのする点などは、氣分が先に立つ夏足袋としての特色を充分に備へてゐるといふ事が出來ます

名實共に日本一

福助夏足袋



汽車時間表

[illegible]

大正十年六月一日改正